

UNIVERSITY

CHUKYO

中京大学 校友会通信

2020 vol.38

INDEX

- | | | | |
|----|------------------------------------|----|-----------------------------|
| 01 | 校友会長／学長 ご挨拶 | 23 | 第16回 中京大学新春賀詞交歓会
異業種間交流会 |
| 02 | 【特集1】スペシャルインタビュー
校友会の今、そしてこれから。 | 26 | 校友会役員紹介 |
| 05 | 【特集2】活躍する卒業生 | 27 | 各支部からのたより 支部活動、最前線。 |
| 11 | 【特集3】はじめまして校友会 | 31 | 各支部からのたより |
| 15 | 中京大学 スポーツミュージアム | 39 | 支部会報告 |
| 17 | 卒業生のお店紹介 | 43 | 「梅村学園創立100周年記念寄付金」のお願い |
| 19 | 第22回 ホームカミングデー | 45 | 校友会本部からのお知らせ |
| 21 | 第3回 名刺交歓会 東京会場 | | |

つながる力を、校友の未来へ。

卒業生、在学生、教職員等、大学とともに歩み、相互の発展を目指すためのネットワークが、中京大学校友会。新入生も、卒業して何十年も経った大先輩も、生涯、校友であることを誇らしく感じられるように。母校と校友、校友と校友がつながり、存在価値を発揮できる組織を目指しています。

ご挨拶

この先を生きる学生と、
共に生きていく視点を。

学長 安村 仁志



「エスディー・ジーズ」ということばをよく耳にします。SDGs:Sustainable Development Goalsといいますが、2015年に国連で開かれたサミットで定めた2030年までの長期的な開発の指針で、《持続可能な開発目標》を指します。地球という限られた場で人類がいかにこの先、持続的に豊かな生活を営んでいくかについて、知恵を絞って克服・行動する17の目標を挙げています。われわれは先の世代のことも考える責任を負っています。

大学もそれを意識しながら教育・研究機関としての責務を担っていかなければなりません。本学は人文・社会・工・語学・スポーツ系の12の学部から成る総合大学です。それぞれの学問分野において最新の研究に取り組むとともに、相互の連関性、《次世代》《未来》への責任をも視野に入れたいと考えます。そして、この先を生きる学生たちとともに考える教育を進めたいと願われます。

人間は一人では生きられません。隣人の概念を広く持ちたいものです。ごく身近な顔を合わす人だけでなく、見えない隣人：同じ地球に住み、つながっている人たち、未来の人たちとともに生きる姿勢をもつということです。

それは校友会にも当てはまります。先に学んだ人たち・今ともに学んでいる人たち・これから入学し学ぶ人たちが、本学の《校友》です。学びを導く教員、さまざまな支援をする職員も《校友》です。一人ひとりが中京大学という、いわばファミリーの一員です。校友会がそうした意味を体し、生きいきとした集まりとなることを切に願います。こうゆう会は、そうゆう会です。

ご挨拶

すべての校友のために、
意義ある組織へ、一新。

校友会長 森谷 敏夫



平素は、中京大学校友会に多大なご理解ご協力を賜り、誠に有難うございます。

さて昨年度、令和という時代の幕開けと同時に、「中京大学同窓会」から「中京大学校友会」へと生まれ変わり、在学生を含む、すべての中京大学関係者に意義ある組織となれるよう新たな一歩を踏み出しました。

これと合わせ、従来の「同窓会通信」も「校友会通信」へと名称変更し、内容につきましても卒業生のみならず、校友会支部による在学生支援の取り組みなど、「校友のつながり」を訴求するものへと大きく刷新することと致しました。

卒業生と在学生、両者は世代の隔たりこそあれ、同じキャンパスで過ごし、共有し合える特別な思いでつながっています。そして、その思いで結ばれた校友のネットワークこそ、時に未来へ向かう力となり、勇気を与えてくれるものとなります。

そこで今回の校友会通信では、これから各支部を担ってくれるだろう若い世代や在学生の皆さんにもご登場いただき、校友自身、そして校友会の未来のため、母校の発展のために何をすべきか。その答えに近づくヒントとなれるよう、さまざまな視点から「校友のつながり」をクローズアップしました。ぜひお読みいただき、今後の活動にいかしていただければ幸いです。

校友会の今、そしてこれから。

1958年(昭和33)、同窓会組織として発足した「中京大学校友会」。昨年、卒業生だけでなく、在学生(準会員)、教職員を含めた“校友のためのネットワーク”を目指して、名称も新たに始動することとなりました。そこで今後、在学生と卒業生、幅広い世代の校友がどうつながり、組織としてどう発展していくべきか。梅村清英総長・理事長に、本学を卒業後、アナウンサーとして活躍されている加藤 愛さんをお話をうかがいました。



学校法人 梅村学園

梅村 清英 総長・理事長

1990年度、中京大学経済学部卒。同大学院博士課程修了後、経済学部講師、助教授を経て2006年教授。2013年10月より梅村学園総長・理事長を務める。

インタビュー

CBC専属アナウンサー

加藤 愛さん

2016年度、中京大学法学部卒。現在、CBC専属アナウンサーとして「サンデードラゴンズ」司会を担当。
※P5~6 活躍する卒業生のページにて詳しくご紹介しています。

卒業生のネットワークは、全国各地、海外でも。

加藤 中京大学校友会は一九五八年に設立されたのですが、まずはこれまでの歩みを振り返ってお感じになることは？

梅村 毎年、さまざまな支部をお訪ねしていますが、私が生まれた頃にはすでに中京大学を卒業された方々が今、全国各地で支部の活動を担ってくださっている。まずはそのことに敬意を表したいですね。設立当時といえば、まだ大学の草創期です。十分というにはほど遠い環境の下、懸命に学びを修めていただいた卒業生の皆様に、こうして母校をご支援いただけますのは感謝の念に堪えません。

加藤 校友会には海外支部もあるそうですね。

梅村 ええ。台湾、アメリカ(二支部)、オーストラリア、カナダと全五支部です。大学卒業後、海外で活躍されているOBOGは多く、「中京大学出身です」と私に声を掛けていただき、偶然の出会いをきっかけに発足した支部もあります。また海外で初めて誕生したのが台湾支部で

すが、そのご縁で二つの大学(台北市立大学、銘傳大学)との協定も結ばせていただきました。

加藤 そういった形で母校に貢献いただいているんですね。

梅村 海外支部では中京大学からの留学生もサポートいただいています。また、各都道府県支部には教職に就かれた方も大勢いらつしゃいますが、各地で教育実習中の学生を訪問していただくなど、在学生の支援にもご協力いただいています。もとは同窓会として発足した組織ですが、旧交を温めるだけでなく、こうして在学生をさまざまな形でサポートいただける取り組みは、大変有難いことですし、校友会組織の存在意義をより深めているように思っています。

卒業生連携によって、学生の学びを支援。

加藤 ところで昨年、中京大学のゼミ活動を校友会支部の方が支援されて、素晴らしい成果を収められたそうですね。在学生がどうやって卒業生の方とつながることができたのですか？

梅村 大学生観光まちづくりコンテストですね。当初、ゼミの

担当教員から「現地調査のため、北陸をよく知る卒業生にご協力いただけないか」と校友会本部にお尋ねがあり、北陸三県の支部長へつないだようす。それが観光庁長官賞(第一位)JTB賞のダブル受賞という結果となつたわけですから、大変に喜ばしいことです。(※)

加藤 私自身は学生時代、卒業生の方と接点を持つ機会がほとんどありませんでしたので羨ましい気がします。やはり学生のうちに社会人の方と話す経験を積んでおくのは、就職活動でも強みになるでしょうし。

梅村 そうですね。在学中に卒業生の方とつながることのでき

る機会をもっと増やせるといいですね。ただキャリア支援課の取り組みで、OBOGの皆さんに面談形式でアドバイスをいただける会を催していますが、これは利用されませんでしたか？

加藤 残念ながら、アナウンサーの場合、就職活動といつても特殊でしたので。ただ大学のつながりで、アナウンサーの先輩にお話をうかがえました。

梅村 それも一つの卒業生連携ですね。

加藤 はい。心強かったです。

組織の「高齢化」

「固定化」を解くカギは。

梅村 最近、そういった卒業生連携の幅もぐっと広がりました。校友会には、たとえば愛知県ですと教職員の集まりである「学校部会」、県庁職員の「県庁部会」、警察官の「警察部会」など



の組織もあり、会員相互の情報交換やネットワークづくりなどのメリットもありますが、各分野を志望する学生へのアドバイスや模擬面接などにもご協力いただいています。

加藤 皆さん、卒業生とはいえ、自分の時間を割いてご協力くださるわけですよね？

梅村 やはり大学時代、ご自身が経験されたことへの感謝のような思いを還元いただけているのだろうと思います。もちろん、すべてそういう方ばかりではありませんし、地方などでは、会員の「高齢化」や「固定化」という課題に直面している支部もあって、なかなか思うような活動ができない状況に苦慮されているところもあるわけですね。

加藤 組織の活性化については、うまく取り組まれている支部もあるのでしょうか？

梅村 県域の広い地域など、エリアを分け、輪番制で懇親会を開催されている支部もあります。そんな組織化され、きっちり役割分担されている支部は、学部や世代も幅広く会員を集めておられる印象がありますね。

加藤 僭越ながら、若い世代や女性も気軽に参加しやすい雰囲気



気づくりも大切かと思えます。

梅村 校友会が主催する東京での名刺交歓会には、若い卒業生が積極的に参加してくれています。昨年はフイフイさん、安藤美姫さん、二人の卒業生に対談していただきましたが、女性の参加者にも好評でした。こうした流れをうまく支部につないでいきたいところです。

つながり合い、

さらに意義ある組織へ。

加藤 校友会には想像以上に長い歴史があり、たくさんの卒業生の方がいて支部を支えていること。そして、その支

部が母校や在学生ともつながり、支援していただいていることがよく分かりました。ただこれまでで自身は、校友会の存在を知りませんでした。そうした学生さんは少なくない気がします。

梅村 十分お伝えしきれないのは、私共にも責任があるかと思えます。在学生に情報が行き渡るような発信の仕方も今後、工夫していきたいですね。

加藤 学生の皆さんにぜひ知っていただきたいですね。先ほどのゼミ活動もそうですが、校友会支部の方々とつながることで、卒業後の進路を考える上でも視野が広がる気がします。

梅村 そうですね。また、観光まちづくりがテーマだったことを考えますと、学生のサポートにご尽力いただいた北陸三支部の取り組みは地域貢献にもなったわけです。モデルケースといえますか、今後、こうした活動が広がっていくのも校友会として意義あることかもしれません。かつては全国型の大学でしたが、今、中京大学の地方出身者は随分少なくなりました。しかしダイバーシティ、いわゆる多様性が重視される時代にあつて、地方の学生さんにもたくさん集まっ

ていただきたいですし、中京大学から優秀な卒業生を全国へ送り出し、それぞれ活躍いただくことが地域の活性化にもつながる。こうした好循環をどんどん生み出していきたいですね。

加藤 本日はたくさん貴重なお話を有難うございました。学生時代の四年間、アナウンサーを目指すことに精一杯で、少しもつたいない過ごし方をしてしまったようで反省しています。

梅村 校友会主催のホームカミングデーという機会もありますし、その分はいつでも取り戻してください。社会人となられた今、母校とつながりを持つことで何かしら得ていただけるものもあるでしょう。さて、三年後には学園創立一〇〇周年の大きな節目も控えています。皆様には母校をもっと誇らしく感じただけで、全力で邁進してまいりたいと思います。今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(※)本誌27～29ページにて詳しくご紹介しています。



特集2 活躍する卒業生

中京大学を卒業後、たくさんのOB・OGが各界の第一線で活躍されています。アナウンサー、俳優、サッカー日本代表フィジカルコーチ…。学生時代に得たもの、培われたものは三者三様ながら、夢に懸ける情熱は、今も真剣味そのものです。

CBC専属アナウンサー 加藤 愛さん

2016年度 法学部法学科卒

公務員志望から一転、
アナウンサーの道へ。

生まれも育ちも岐阜県養老町。女の子は実家から通える範囲の大学で、という両親のもとで育ち、ただ漠然と公務員をめざして実績ある中京大学へ入学。毎日、電車を三回乗り継ぎ、片道二時間。早起きは得意でしたし、すぐ

に慣れ、学部の授業と公務員になるための講座、テニスサークルにアルバイトをこなす日々でした。そんな生活が一変したのは、同級生に教えてもらったアナウンススクールがきっかけです。



愛ちゃんの明るく元気な姿に励まされる、という視聴者の声に、「そんなふうに、誰かが何かを頑張れるきっかけになれば嬉しいです」と加藤さん。

Profile

1994年生まれ。岐阜県養老郡養老町出身。本学を卒業後、2017年4月、石川テレビ放送株式会社に入社。オールマイティな活躍を経て2019年10月、株式会社CBCテレビに移りすぐに「サンダードラゴンズ」レギュラー司会者に抜擢。テレビの他、ラジオ番組もこなす。

”

アナウンサーの難関を突破 できたのは、最後まで、 自分の心が諦めなかったから。

“



毎週日曜午後0時54分～放送の「サンデードラゴンズ」で、ともに司会を務める若狭敬一アナウンサーと。「レギュラーになって半年足らず。いろいろ覚えることも多く大変ですが、まだまだ頑張るぞ、という気持ちでいっぱいです」と加藤さん。

それぞれのゴールに向け、
頑張る存在を励みに。

もちろんアナウンサーになれるのは、ほんのひと握り。北海道から九州まで、自分でも何社受けたのか記憶にないぐらいですが、四年生の十月にようやく内定を獲得。家族の支えがなかったらとても乗り越えられなかったと、本当に感謝しています。

また、中京大学での学びを通して視野も広がり、目指すべき道を見つけることができましたし、公務員を目指して頑張るまわりの存在も励みになりました。あとは自己暗示というか、「アナウンサーになれる」と自分を信じきった結果だと思っています。

さて入社した石川テレビ放送(株)では、一日目からいきなりカメラの前に立つことに。入社式後すぐロケに連れ出され、緊張をほぐすためにやったモノマネがアナウンサーとしての第一声でした(笑)。当初、山ほどの失敗も含め、私のことを視聴者の方が面白がっていたような情報番組が中心でしたが、二年目から報道番組を担当。キャスターとして発する言葉の重さを痛感するあまり、フリートークで言葉が出なくなっ

てしまったこともあり。上司のサポートでリセットできましたが、私は常にまわりの方々に助けをいただきながら、ここまでやってこられたのだと思っています。

昨年十月、地元に近い名古屋で頑張らせていただく機会をいただいて、(株)CBCテレビに移りスポーツ番組(「サンデードラゴンズ」)の司会をはじめ、ニュースや情報番組など幅広く経験させていただいています。まずは野球のことをもっと勉強して、いつかどんなフィールドでも等身大の自分でこなせるアナウンサーになりたいですね。



石川テレビ時代、報道番組で金沢特集をしたときのひとコマ。「金箔のシェア日本一」を伝えるべく、金箔を顔に塗って登場。



加賀野菜の一つ、五郎島金時の取材で芋掘り。「子どもの頃、いつも泥んこになって遊んでいたので、こういうロケも大好きです」とのこと。

特集2 活躍する卒業生

俳優 多田木 亮佑さん

1981年度 体育学部体育学科卒

中京じゃなければ、
始まらなかった
役者人生。

中学、高校、大学と中京の硬式野球部員です。大学時代は居心地が良すぎて一年余分にお世話になりました(笑)。ちょうどその頃、親父の店が傾いてしまい、留年した分の学費を清掃車のア

ルバイトをして稼ぐようになりましてね。朝が早くて、午前中には授業も済んでしまうし、それでたまたま遊びに行った劇場で、午後から電話番をすることになりました。かかってくる電話のほとんどはテレビ局の出演依頼。それをメモして座長に伝えるのが僕の役目でした。

あるとき、NHKから「体育の

先生役を探している」という連絡があり、それを座長に伝えると、「キミ、中京の体育学部じゃない? 教員免許ある?」という展開になって、いきなりの俳優デビューです(笑)。「中学生日記」という番組でしたが、なんだか面白そうでしたし、小西博之さん(一九八一年度商学部卒)の後任で、偶然にも中京つながりとなりました。



Profile

1958年生まれ。本名但木 康治。テレビや映画、舞台などでは、難役を次々とこなし、堤 幸彦監督作品への出演も多い。舞台の演出、演劇・朗読教室の指導と、多彩な顔を持つ。クリアレイズ所属。現在、東海ラジオ「多田木deいただき! ニクよう日」「立浪和義のキャッチボールRADIO」出演中。



学生時代の仲間こそ、かけがえのない財産。「バランス感覚というか、弱い者もうまく引き上げてくれるようなチームは強いんですよね。舞台も同じ。上手い奴が集まっているだけではうまくいかない。そこはスポーツを通じて学んだところですね」。

卒業後は、声をかけていただいた企業もありました。でもサラリーマンの給料では家の借金も返せませんし、どのみち貧乏なら夢を見ていようと劇団に入りまして。演技の勉強を始めて一年、二年と経つうち、売れていく同期に負けたくない気持ちになって、役をいただける機会も増えていきました。留年も悪いことばかりじゃないですね(笑)。

手抜きナシ。近道ナシ。どこまで準備しておけるか。

役者は飯を食うのが大変な稼業ですが、僕の時代はバブルが弾け、東京や大阪から役者を呼ぶ制作費が無かった。そのおかげで仕事が増え、テレビにラジオ、局の仕事も増え、テレビにラジオ、局の垣根を越えてレギュラー番組が十本以上。そうこうするうち、全国放送のドラマや映画出演も増えていきましたね。

この世界に入ってから三十八年。軸足はやはり演じることで、すし、大好きな仕事だけれど、実はいまだに自分のことを役者として認めていなかったりもします。若い頃には自分の演技に満足していた時期もありましたが、「出来たぞ」と思った瞬間、ものすごいスピードで落ちこぼる。たとえば自分よりうんと上手い役者が現れて、「まだまだだぞ」と思い知らされるわけです。今の方が不安です。本番前に胃が痛み、投げ出したくなるほどこの仕事が好きになる瞬間もあります。でもだからこそ続

けていられるのかもしれない。

また、いろいろな役をやらせていただいています。実は「行のセリフも一〇〇回繰り返してからでない」と現場に臨めない、そんな不器用な役者です。それこそアスリートとおなじで、練習を積み重ねて、ようやく結果が出せることを学生時代に学んできましたので、怠けたらおしまい、という感覚もあります。負けない、あきらめない、いわゆる「中京魂」が役者人生の支えになってくれているようです。人間はいつか永遠に寝てしまえるわけですし、人生一〇〇年時代、起きていられるうちはさぼろうとは思わないで、前に進み続けた方が、より楽しいことに出会える気もしています。

もともと二枚目でもありません(笑)、ここから先は悪役ひと

”

一つの役を演じきったとき、

次はどんな役もこなせる、

強い自分になれた気がします。

“



レギュラー争いも熾烈だった硬式野球部時代。「中学、高校とレギュラーになれず、大学生になっても続けたのは、同学年では僕一人。それだけは皆、褒めてくれます」と多田木さん。

筋というか、画面に出てきた途端、イヤな感じが漂うとかね。いっそ、くそ爺に徹したい(笑)。

自分が演じる以外に、役者になる夢を追いかけた四十代、五十代の方のお手伝いもしたいですね。名古屋はテレビ出演しやすい土地。皆さんも案外すぐに出られるかもしれませんよ。ぜひ。

特集2 活躍する卒業生

ナショナルコーチングスタッフ／日本代表フィジカルコーチ
東京2020オリンピック日本代表フィジカルコーチ

松本 良一さん

1996年度 体育学部体育学科卒／1998年度 体育学研究科博士前期課程修了

“
中京大学で見つけた
フィジカルコーチという
新たな“夢”。
“



試合中に松本さんの指示した以上のトレーニングをして監督にアピールする控え選手には、「水飲もう」「試合に注目しよう」と、選手を尊重しつつクールダウンさせるようです。

Profile

1974年生まれ。福岡県北九州市出身。中京大学を卒業後、中京大学体育学研究科博士課程へ進学。1999年立正大学サッカー部を皮切りに、ジェフユナイテッド千葉をはじめとするJリーグクラブで活躍。現在は日本代表・東京2020オリンピック日本代表のフィジカルコーチを兼務している。

選手ではなく指導者のプロをめざすように。

私が入学したのは、プロサッカーリーグ（Jリーグ）がスタートした年でした。様々な大学がある中で中京大学を選んだのは、小学生の頃から始めたサッカーを大学でも続け、プロサッカー選手を目指すため。グラウンドやトレーニング施設が充実している点も大きな魅力でした。また、現在で言うJ2リーグレベルの社会人チームと定期的に試合ができることも理由の一つでした。当時はスポーツ分野を専門的に学ぶ大学はまだ珍しく、中京大学体育学部はその頃から一目置かれていました。

在学中は、運動生理学を専門に、体の仕組みや動かし方、神経関係などの基礎について学修。サッカーのプレーに直結する体の動かし方について学べることは、プレーヤーとしてとても有意義でした。そんな私がフィジカルコーチを目指すを決めたのは、実は部活動で定期的に行っていた体力測定がきっかけです。測定結果からフィジカルコーチが考えたトレーニングメニューをクリアすると、自己流で行ったトレーニングに比べ、タイムが縮んだり筋力量が上がったりと、目に見えて数字が伸びたことに衝撃を受けたからです。また、開

幕したてのJリーグが盛り上がり、フィジカルコーチの需要が高まってきたことを知り、将来性も感じました。「大学で学んだ知識やスキルを活かし、安定したプレーや選手の成長を後押しできるようなフィジカルコーチになろう」と決意。部活動を引退したのち、様々な実習経験が積み、フィジカルコーチに必要とされる専門性を高めるために大学院へ進みました。

確かな基礎があるからこそ、柔軟な対応ができる。

一般的にフィジカルコーチの役割は、選手の体力を管理し、高いパフォーマンスを維持するためにトレーニングメニューなどを考えることです。それに加えて、トレーナーなどと話し合いながら睡眠や食事などの管理を担うことも現在私が指導している日本代表は、海外に拠点を置く選手が多く、日本へ帰ってくるタイミングや疲労の度合いなど、選手によってコンディションに大きな差があります。そのため、選手一人ひとりの状態に合わせたトレーニングを考える必要があります。

これまで様々な名監督の下で経験を積んできました。その中で、フィジカルコーチとして特に大切だと感じたことは、監督が思い描

く理想のチームに近づけるために、トレーニング方法をマイナーチェンジすること。選手が監督の考えをくみ取り、チームの歯車の一つとして噛み合えるかは、フィジカルコーチの手腕次第です。行き詰まった時は、中京大学で学んだ当時を思い出し、教科書の一ページ目を書いてあるような基礎を思い出すようにしています。これも、中京大学で基礎を叩き込み、大学院で研究に励んだ土台があるか

らだと思えます。

中京大学の同窓生の活躍は、たくさん耳にしますし、良い刺激になります。同級生には教授や先生など、また、同じサッカー界で活躍している方もいらつしやいます。お互い刺激し合いながら切磋琢磨して頑張っていきたいですね。個人としては、ゆくゆくは、Jリーグクラブに戻って、「天皇杯」や「ルヴァンカップ」といった、まだ取っていないタイトルを獲得するのが今後の目標です。

「各選手のコンディションや直近の試合データ、試合数・時間などを監督・コーチと共有し、選手起用の参考にしてもらいます」と松本さん。



©JFA



©JFA

日本代表の試合がない時は、Jリーグを現地で見たり、海外の試合を確認したりと選手のコンディションのチェックに余念がありません。

「校友会」って何ですか？



寺尾 荘平
校友会本部 本部長



森谷 敏夫
校友会会長

卒業生をはじめ、在学生や教職員など、中京大学の校友で組織している「中京大学校友会」。大学1年生も社会人1年目の方も、人生経験豊富な先輩諸氏と同様、会の一員です。そこで「校友会」をご存じない方のために、詳しくご紹介しましょう。

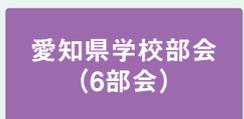
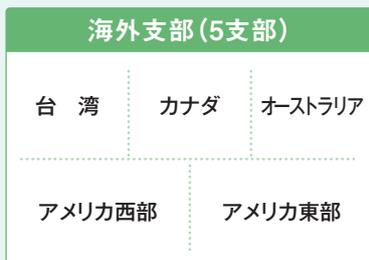
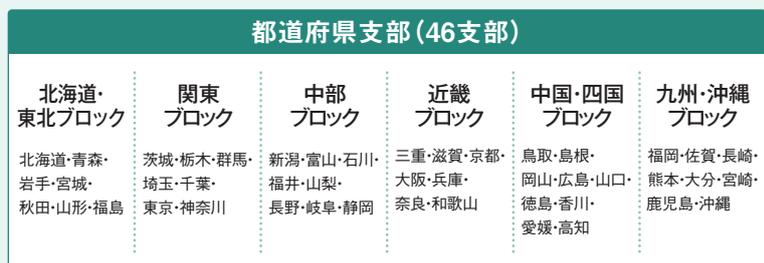
中京大学校友会

「会員相互の親睦を図り、校友の組織を充実させるとともに母校の発展に寄与すること」を目的に、1958年(昭和33)、誕生した中京大学校友会。商学部だけの単科大学としてスタートし、第1回卒業生345人によって設立されたのがその始まりです。

翌年、体育学部の開設をきっかけに、各地で県支部が立ち上がるようになると、やがて総合大学化の歩みとともに、すべての都道府県を網羅。その後、海外支部も発足するなど、現在までに愛知県5支部、その他の都道府県に46支部、海外5支部と計56支部、14万人近い会員(正会員)を擁する大きなネットワークに発展しています。

各支部では、会員同士のコミュニケーションを図る親睦会をはじめ、在学生との交流会、地域の大会に出場する中京大アスリートの応援など、さまざまな取り組みを通して母校に貢献しています。また出身学部別の校友会、教員や警察官、県庁職員といった部会も組織されており、卒業生同士の情報交換や人脈づくりだけではなく、公務員志望者のための勉強会を開催するなど、在学生の卒業後の進路をサポートする取り組みにも力を注いでいます。

すべての校友が母校を芯につなぎ、お互いに活かしあえる。そんな意義あるネットワークを中京大学校友会では目指しています。



中京大学校友会は、都道府県支部をはじめ、学部や業種別の部会など、 たくさんの組織とつながっています。

会員相互の親睦と、 母校の発展のために。

中京大学校友会(旧「中京大学同窓会」)が産声を上げて早くも六十年以上が経ちました。この間、学部・学科の増設とともに卒業生も増え、校友会の会員数は十四万人に達しようとしています。

そもそも「会員相互の親睦・校友会組織の充実・母校の発展に寄与すること」が校友会の設立目的です。

かつての中京大学といえば、七十%が東海四県以外の出身者という全国型の大学で、多くの卒業生が出身地へ戻り、多方面で力を発揮されてこられました。各都道府県支部には教職に就いておられる方も多く、大学ではそうしたネットワークを活かし、母校の現況をお伝えしながら全国から学生を集めてきました。また、学生がUターン就職を希望する場合、その地域で活躍されておられる先輩方が頼れる存在となってきたわけです。

現在では東海四県の出身者が八十%以上となっていますが、入学から卒業後まで、こうした学生をサポートする流れ

をつくることができたのは、これまで校友会を支えていただいた卒業生の皆様のおかげであり、中京大学校友会の特色となっています。

校友会には学校部会や警察部会、県庁職員会なども組織されており、それぞれの職域から公務員志望の在学生に貴重なアドバイスをいただいています。「公務員に強い」と称される母校の評価を皆様にごつちり固めていただいています。

校友との出会いに 気づかされる、 新しい自分。

また、出身学部や部活動など、横断的な校友会組織もあります。運営や活動内容については支部により異なりますが、多くは年一回ほどのペースで親睦会などを催し、交流を深めています。

いわゆる同窓会活動に参加しやすいのは、仕事も家庭もひと段落した時間的にゆとりのある世代でしょう。

しかし、たとえば校友会では、大学祭に合わせて卒業生を母校に招く「ホームカミングデー」を開催していますが、

年々、若い世代の参加も増え、二〇一九年度は両キャンパスで二五〇〇人の卒業生が来場しました。久しぶりに会う仲間刺激を受け、新しい目標を持つことができた、などの声も多く、校友とつながりを持つことで何かしら気づき、得られるものもあるようです。

「新春賀詞交歓会」や「名刺交歓会」も校友会主催のイベントです。もとはバブル崩壊後、学生の就活をサポートするために始まったものですが、現在、ビジネスパーソンの情報収集や人脈づくりにお役立っていただいています。

縦横無尽のつながりを、 ビジネスに人生に活かす。

さて、「校友会にどうすれば入れるのか」とご質問をいただくことがあります。実は

学生はすべて準会員、卒業と同時に正会員となります。終身会員として大学入学時に二万円、その後の四年間で六万円の会費を納めていただいていますので、申し込みや年会費等は不要です。

校友会本部では、この会費をもとに各種イベントの開催や学生への支援として「奨学金」「課外活動奨励費(および援助費)」の支給、母校への「教育事業」「設備整備」の支援、情報誌の発行など、さまざまな活動を行っています。

もちろん在学生も卒業生も、すべての校友にとって利用しやすい組織となるよう、さまざまなつながりを持たせていくのも、校友会本部の役割。本誌でもご紹介していますが、母校のゼミ生と県支部をつないだところ、素晴らしい賞に輝くことができました。ほんの一例ですが、どんなことでも校友会に投げかけていただければ、何かしら応えられるものがあると思います。今後、県人会をはじめ新たな部会の設立も検討中です。ぜひ校友のつながりを大いに活用ください。



寺尾 莊平 校友会本部 本部長

課外活動奨励賞表彰式



課外活動で優秀な成績を収めた学生を表彰する「中京大学校友会 課外活動奨励賞表彰式」が五月二十九日(水)・二〇一八年度下半期)と二月一八日(水)・二〇一九年度上半期)のいずれも豊田キャンパスで行われました。

この賞は、前年度二月一日から三月末日までの下半期と本年度四月一日から十月末日の上半期に分け、課外活動で優秀な成績を収めた学生個人および団体を対象として、校友会から奨励金を給付し、活動の高揚を図ることを目的に表彰しているものです。

二〇一八年度下半期は、スポーツ分野の個人四名と体育会の一団体(スケー

ト部)、二〇一九年度上半期はスポーツ分野、文化・社会貢献活動分野の個人四三名と、体育会の七団体(新体操部・ダンス部・ソフトボール部・フェンシング部・水泳部リレー二チーム・ソフトテニス部・硬式庭球部)が表彰されました。

表彰式では、森谷敏夫校友会長から学生と所属団体の部長・監督らに対し、賞状と奨励金が手渡されました。また校友会長からは、「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」という建学の精神に触れながら、「皆さんは課外活動において立派な成績を残されました。この結果の裏には、皆さん自身の努力と周りの方の支えがあったことと思います。そこから学んだものを活かし、ぜひ学術や人格の面においても、これまで以上に磨きをかけてください」と受賞者たちに語り、熱いエールが送られました。

▶▶▶ 中京大学校友会会則 (以下、抜粋して掲載) ◀◀◀

目的

- 第1条 中京大学校友会(以下、「本会」という。)は、第3条に規定する会員相互の親睦を図り、校友の組織を充実させるとともに中京大学の発展に寄与することを目的とする。
- 2 本会を中京大学内に置く。

事業

- 第2条 本会は、前条の目的を達するために、次に掲げる事業を行う。
- (1) 理事会の開催
 - (2) 名刺交歓会、ホームカミングデー等の開催
 - (3) 講演会等の開催
 - (4) 本会名簿の管理
 - (5) 奨学金、課外活動奨励賞、災害見舞金等の給付。
なお、奨学金の支給については、別に定める。
 - (6) 海外遠征する中京大学の学部学生、大学院学生及び卒業生への援助並びに全国優勝チーム等の表彰
 - (7) 校友会賞の表彰
 - (8) 校友会通信その他必要と認められる出版物の刊行
 - (9) 中京大学の発展に必要な事業に対する支援
 - (10) その他必要と認められる事業

会員

- 第3条 本会は、次に掲げる会員で組織する。
- (1) 正会員 中京大学卒業生及び専任の教職員
 - (2) 準会員 中京大学在学学生(学部学生、大学院学生)
 - (3) 賛助会員 本会に支援を申し出たもので、理事会が認めたもの。
 - (4) 特別会員 学術・スポーツ活動により中京大学に貢献したと理事会が認めたもの。

経費

- 第10条 本会の経費は、入会金、会費及び寄附金をもって充てる。
- 2 入会金は、20,000円とし、入学時に徴収する。
 - 3 会費は、60,000円とし、在学中に分納徴収する。
 - 4 入会金及び会費の額は、理事会で定める。

支部の設置

- 第13条 国内各都道府県、海外に校友会支部を置く。ただし、理事会の承認を得た場合は、各都道府県内に、複数の地区支部及び部会を置くことができる。

所管

- 第14条 本会の事業運営を円滑に遂行するため、会長の承認を得て、中京大学校友会本部が業務を担当するものとする。

住所変更のお願い

住所・氏名等、変更された場合は、校友会本部にご連絡ください。ホームページで簡単に変更手続きがおこなえます。

詳しくは、右記WEBページをご覧ください

<https://ssl.chukyo-u.ac.jp/contact/alumni/inquiry/>

校友会では
こんな取り組みも…

森谷敏夫校友会長が率先して、 学生のボランティア活動を支援。

卒業生と専任の教職員を正会員、在学生を準会員とする中京大学校友会。その事業運営を円滑に遂行するため、組織の中心となって業務を担っているのが校友会本部です。名古屋キャンパス内に拠点を置き、校友会本部がトリアングルの一角を担って、大学のさまざまな部署と卒業生との連携を促進。在学生支援の新たな可能性を模索しています。

その取り組みの一環として、昨年七月九日、名古屋キャンパスの名古屋図書館で行われたのが、森谷敏夫校友会長による著書出版記念イベント「図書館座談会」です。これは図書館の利用促進を図るため、学生による図書館ボランティア（図書館広報隊）が開催したもので、企画について校友会本部に相談。これに「後輩のためにあるのであれば」と森谷会長も快諾され、新たな試みが実現したという次第です。

自ら率先して在学生支援に取り組み始めた森谷会長は、「卒業生には、東大や京大、筑波大などで活躍されている素晴らしい人材がまだまだいらっしゃいますし、本もたくさん執筆されておられます。校友会のお手本として、どんどん後に続いていただきたいと思います」とのことでした。

卒業生と専任の教職員を正会員、在学生を準会員とする中京大学校友会。その事業運営を円滑に遂行するため、組織の中心となって業務を担っているのが校友会本部です。名古屋キャンパス内に拠点を置き、校友会本部がトリアングルの一角を担って、大学のさまざまな部署と卒業生との連携を促進。在学生支援の新たな可能性を模索しています。



森谷 敏夫 校友会長

1973年度、体育学部卒。本学を卒業後に渡米。南カリフォルニア大学大学院博士課程修了（スポーツ医学、Ph.D.）。帰国後、着任した京都大学では、「京大で受けた講義No.1」の教授として一躍有名に。現在、京都大学名誉教授、京都産業大学・中京大学客員教授。

学生に大反響！ 図書館座談会

図書館広報隊が企画した「図書館座談会」は、森谷会長の新著『おサボリ筋トレ』出版記念として、健康科学をご専門とされる森谷会長が本に関連して、ダイエットに効果的な運動や食事方法についてわかりやすくレクチャーするものです。



呼びかけるやいなや、あつという間に定員オーバー。会場は溢れんばかりの熱気に包まれました。



森谷会長いわく、「今や若い女性の二人に一人が隠れ肥満」とのこと。流行りの低炭水化物ダイエットに警鐘を鳴らし、「正しい食生活と筋肉を鍛えることの大切さを若い女性に訴求できれば」とこの本を書かれたとか。

また質疑応答では、「パンとごはん、どちらがダイエットに向いていますか？」「筋肉をつけたくない場合はどうすれば？」など、たくさん質問が

飛び交い、時間ギリギリまで、丁寧に対応された森谷会長。「筋肉は遺伝でも何でもなく、後天的にいくらでも鍛えられるもの。生き方も同じ。人間、努力すれば道は拓かれるもの」とご自身の学生時代からの歩みを振り返り、後輩に温かいエールを送られました。

ふだん接点のない学生に図書館だけでなく、森谷会長率いる校友会の存在をアピールする絶好の機会となつたようです。



引き締まったボディが
無理なく手に入る、
らくちん筋トレ法。

おサボリ筋トレ
森谷 敏夫 (著)
毎日新聞出版より
1,485円(税込)
好評発売中

2019年秋
NEW
OPEN

中京大学 スポーツ ミュージアム



中京大学
スポーツミュージアム館長
木村 吉次

大学の研究と実践、
その成熟のシンボルとして。

昨年十月二十三日、豊田キャンパス三号館(大体育館)に、「中京大学スポーツミュージアム」が開館しました。

中京大学関係者でオリンピックピク・パラリンピックに出場した選手は延べ九十二人(二〇一九年十一月現在)ですが、その皆さんから寄贈いただいたオリンピック関連資料や大学の研究者が収集したスポーツ資料、合わせて約四千点を収蔵しています。

一九七五年当時、私は在外研究員として派遣されたアメリカで、キャンパス内に自然史博物館を置く大学があることに驚き、大学に

おける博物館の必要性を痛感させられました。その思いがやがて一九八四年の「スポーツ博物館設置構想」につながり、ついに今日、実現に至ったわけですから、喜びはひとしおです。

ここ最近、日本の国立大学も相次いで博物館を設置するようになりましたが、大学がミュージアムを擁するというのは、その研究と実践の成熟を意味するものです。大学が新たな発展の段階に入ったといえるでしょうし、中京大学においてはまさしく、「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」の結実を証明するものではないかと捉えています。

在学生の糧となり、
アスリートの魂と出会う。

中京大学スポーツミュージアムの特長は、第一に本学関係者のメダルやユニフォームなどを中心に展示し、日本のスポーツ界への貢献を振り返って見られること。第二に、オリンピック・パラリンピアン活躍や言葉を通してオリンピックの光と影を映し出し、スポーツの文化的な価値を考える展示がなされていること。第三には、スポーツを通じて、本学の国際交流の姿をご紹介します。

在学生の皆さんには、先輩や教

職員たちがスポーツに懸けた情熱、汗と喜び、苦闘の跡を読み取り、中京大学スポーツの歴史を誇りに、自らの糧としてもらいたいと思います。また卒業生の皆さんは、在学中に身近だった人、話に聞いていた人など、アスリートと何らかの接点をお持ちでしょう。展示に宿った彼らの魂に思いを馳せ、その魂と出会える場としてご利用いただければと思います。

今やスポーツは、社会の広範な人間活動と関わり、学びの領域も多方面の研究とつながっています。中京大学スポーツミュージアムは、そうした研究の総合化を図る、重要拠点となり得るところであり、その成果がミュージアムの展示にも反映されていきます。本施設にどうぞご期待ください。

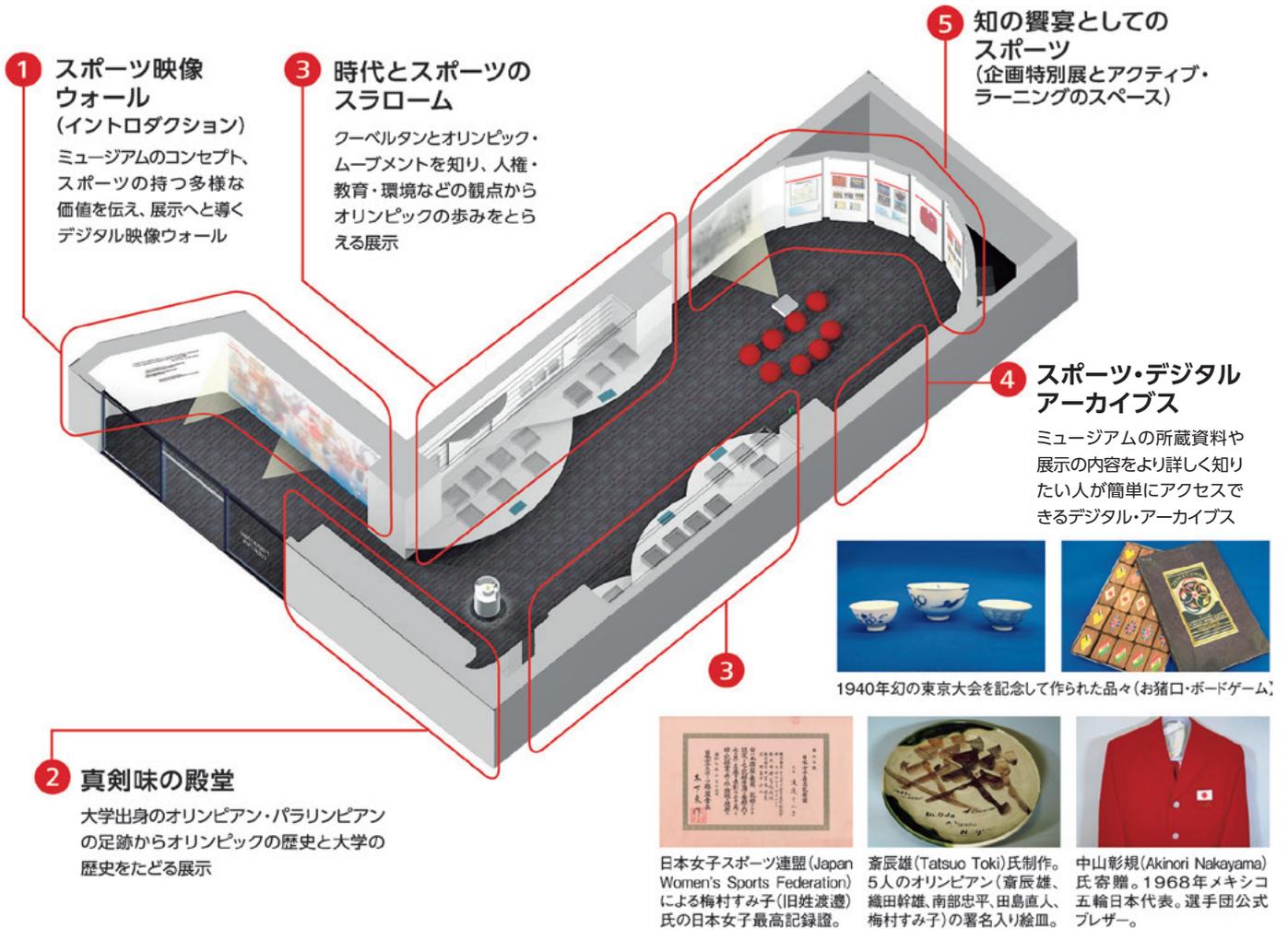
ご利用案内

開館日: 毎週火曜日～木曜日
開館時間: 10時～17時
(最終入館受付 16時)
入館料: 無料

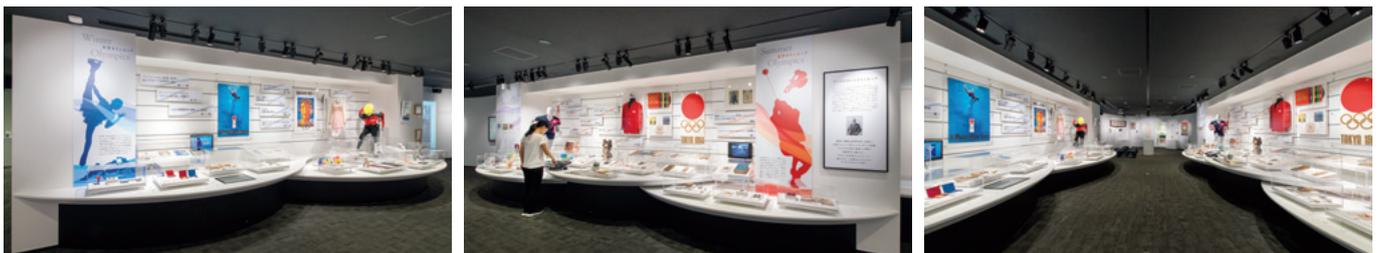
中京大学スポーツミュージアム
(豊田キャンパス内)
〒470-0393
愛知県豊田市貝津町床立101
豊田キャンパス3号館大体育館
TEL: 0565-46-1211 (代表電話)

CHUKYO UNIVERSITY
SPORTS MUSEUM

展示スペース



時代とスポーツのスラローム



「近代オリンピックの創始者」といわれるクーベルタンが掲げた、オリンピックのあるべき姿とは何か?まずはその理想を学び、1896年の第1回大会から今日に至るオリンピックの変遷をたどりながら、「人間」「科学技術」「経済」「文化」「都市と環境」「政治」と6つのテーマから社会問題を考える展示となっています。展示台や壁面パネルは位置替えが可能であり、展示物の配置は学生が行っています。

知の饗宴としてのスポーツ



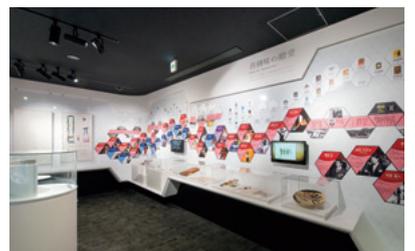
映像資料や特別企画展をご覧ください。プロジェクターを使った授業をはじめ、学生同士のディスカッションにも活用できるスペースです。

スポーツ・デジタルアーカイブス



ミュージアムの所蔵資料や展示の内容の詳細をご覧ください。

真剣味の殿堂



中京大学出身のオリンピック・パラリンピアン(92名、2019年11月現在)を大学の歴史と併せてたどることができます。展示物も必見です。

卒業生のお店紹介



「中日ドラゴンズファンの聖地」とも、「名古屋を訪れる芸能人が必ず立ち寄る店」ともいわれるピカイチさん。店内には、ファン垂涎のグッズやサインがびっしりです。



看板メニューの「ごぼうと細切り肉の炒め」「イカ口の辛し炒め」「大根と白肉の煮込み」。ママの厳しい目と舌が、創業の頃から変わらないおいしさを守っています。

金八先生に憧れて教師をめざし、中京大学へ。当初は硬式テニス部に所属していましたが、体育会の厳しさについていけず二年生でリタイア。でも顧問の鳴川英生先生は、そんな落ちこぼれの私を卒業まで面倒見てくださいました。有難いことです。

その後、趣味で始めたゴルフに目覚め、就職はゴルフ場へ。コーチング技術を学んで高校の非常勤講師となり、ゴルフ部も指導しましたが、出産を

機に、子育てを頑張ろうと家業に専念することになりました。

お店には中京大学の皆さんが大勢、足を運んでくださいます。また偶然いらつした方が卒業生ということもしばしば。店に立つようになって、こうしたご縁をいただきながら、母校のネットワークの凄さ、偉大さを感じるようになりました。

「ピカイチ」という屋号は、先代の父がつけたもの。「店に来ていただけるお客様こそピカイチなのだから、従業員はその素晴らしいお客様を見習え」とたたき込まれました。ですから接客スタッフとして、おいしく召し上がっていただいているか、お客様の表情をよく見ます。アレルギーなどあればすぐ対応できるように、会話も工夫したりして、そこが商売の楽しさじゃないかと思えますしね。創業から五十五年。老舗と呼ばれるのは、近づき難い感じでちよつと遠慮したいところ。若い女性が一人でも気軽に中国料理を楽しんでいただける、そんな店でありたいですね。



ピカイチな笑顔がお客様にも人気の山島さん。名物ママ（お母さん）、二代目店主の弟さん、チーフ料理人のご主人らと、ご家族の皆さんで名店を切り盛りされています。

ピカイチ

名古屋／中国料理店

オーナー家族 山島 なつみさん
(旧姓兵頭)

1991年度 体育学部体育学科卒

ピカイチなお客様との、ご縁をいただき今がある。幸せなことです。



【TEL】052-731-8413
【営業時間】平日18:00～25:00／
土祝17:30～24:30
【定休日】日曜(但し、変更有り。ホームページにて確認)
【所在地】名古屋市中千種区今池1丁目14-5
【アクセス】地下鉄東山線又は桜通線「今池」駅
徒歩約10分

中京大学で学び、培ったまなざしを原点に、OB・OGが経営するお店をご紹介します。どんな学生時代を過ごし、卒業後のどんな歩みが今に活かされているか。校友の皆さまのビジネスや生き方のヒントを掴めるかもしれません。



通常のモーニングセットは、ドリンク代(500円)のみ。+100円で、小倉トーストやサンドイッチにアレンジでき、+200円で本格カレーも食べられます。コーヒーは自家焙煎、特注品のカップを使用するこだわりぶり。



古民家を改装したレトロモダンな店内。ひきこもりなど、社会的に孤立した方の支援を行っている「オレンジの会」の、施設外就労の場にもなっています。

大学一年の頃、イギリスへの語学研修をきっかけに海外旅行に夢中になりました。知らない価値観と出会い、言葉も通じず、思いを伝えるだけでも真剣勝負。そんな毎日、生きていく手ごたえを感じ、学生時代はアルバイトでお金を貯めては旅に出る、その繰り返しでした。そして二十代のうちは、と腹を決め、世界一周を二回、三十歳になる頃には八〇か国を歴訪していました。

やがて長い旅の果てに気づいたのは、世界のどの国の人々も、地球上で住んでいる場所が違うだけのこと。どこも同じように地元(local)があり、それぞれの地元は地球規模(global)でつながっているということでした。環境問題もそう。地球の裏側の森林破

壊は僕らの暮らしにもつながっています。そうした価値観を共有し、また、世界中で受けた恩を返したいという思いから、昨年五月、オープンしたのがこの店です。

「喫茶モーニング」という名前の通り、店では朝の時間帯だけでなく、ドリンクを注文すると、卵やサラダ、トーストなど、モーニングセットが一日中付いてくるシステム。名古屋のモーニング文化を気軽に楽しんでいたがながら、「グローバル(global+local)」な価値観を発信してきましたが、おかげさまで評判は上々です。これからは老いも若きも、地元の人も観光客も、もちろん外国人も、多様な人々がつながりあえる、そんな場所として育つてくれたらと思います。

喫茶モーニング

名古屋 / 喫茶店

代表 市野 将行さん
2000年度 法学部法学科卒



世界を一周して
見えてきた、
グローバルという価値観。



【TEL】052-451-2800
【営業時間】8:00~16:00
【定休日】火曜
【所在地】名古屋市中村区則武2丁目32-4
【アクセス】地下鉄桜通線「中村区役所」駅徒歩約4分

2010年「旅人の英会話(スクール)」、2015年「グローバル名古屋バックパッカーズ hostel & グローバルカフェ」を開業するなど、多文化共生のまちづくりに挑む事業家でも。

名古屋実行委員



今年度のテーマは「破」。突破、打破…。大学生だけのイベントでなく、ご来場いただいたすべての方が盛り上げられる大学祭を目指しました。



どこも懐かしくて、誇らしい。思い出の詰まったキャンパスへ。

、本学卒業生が母校を訪れ、懐かしく、楽しく一日を過ごしていただけるよう、毎年、名古屋・豊田両キャンパスの大学祭に合わせて開催している「ホームカミングデー」。

秋晴れのこの日、名古屋キャンパスには一三〇〇人を超える卒業生がつどい、学生時代を回顧。通い慣れたはずのキャンパスで、「施設が新しくなり、つい迷ってしまった」と苦笑いされる顔もどこか誇らしげです。

また六十六回目となった大学祭は、恒例の模擬店や有志によるステージなどで盛り上がり、午後になっても客足が落ちるどころか、ますます賑わうばかり。ハロウィン企画やユニバーサルスポーツ体験など、内容もますます充実し、幅広い世代の参加者に満足いただけたようです。



参加した卒業生の声

写真右
橋倉 紀子さん
(2000年度
文学部国文学科卒)

卒業してもなお、
母校の発展が楽しみ。



子どもたちも成長し、卒業後やっと母校を訪ねることができました。三重県から片道1時間半かけて通った道のりも、今では楽しい思い出です。豊富な蔵書に魅かれて入学した中京大学ですが、文学部には歴史文化学科もでき、古文書の施設も整備されたと聞いています。活気があって、発展し続ける母校の姿に今日は元気を貰いました。

写真中央
山田 芳昌さん
(1974年度 商学部経営学科卒)

写真左
山田 加代子さん
(1974年度 商学部商学科卒)

楽しい記憶とともに、
学生証は肌身離さず。



キャンパスは二人にとって出会いの場であり、学生時代の思い出はかけがえのない宝物です。そんな楽しい記憶のせいか、学生証がお守りのように感じられて、今も財布に入れて持ち歩いています。ホームカミングデーの参加は6回目。今度はようやく歩けるようになった一番下の孫も連れて、新しい思い出を増やしたいですね。

22nd 豊田キャンパス

2019.10.26

豊田実行委員



「メンバーのみんなで1年間かけて企画を練り、子どもから大人まで楽しめるたくさんのイベントを用意しました」と実行委員のみなさん

3日前に開館したばかりのスポーツミュージアムが盛況。
前日まで降り続いた雨も上がり、爽やかな秋晴れが広がった豊田キャンパス。「纏(まとい)」をテーマに催された第二十六回目のとよた祭は、模擬店のほか、スタンプリーなど家族向け企画も目白押しで、多くの卒業生や地域の方々が集う活気あふれる一日となりました。
一際注目を集めていたのが、十月二十三日に開館した「中京大学スポーツミュージアム」です。大型スクリーンに映し出された浅田真央さんのインタビュー映像や、宇野昌磨選手が着用した衣装の展示もあり、人だかりができるほどの盛況ぶり。アイスアリーナなどの施設見学も人気を集めていました。



参加した卒業生の声

写真右
藤木 竜二さん
(1994年度
体育学部健康教育学科卒)



ミュージアムは
見どころ満載でした

これまで何度も参加していて、トータルで10回目ぐらいになるでしょうか。私の学生時代と比べるとアイスアリーナもできて、キャンパスを訪れるたびに大学の発展ぶりを肌で感じています。完成したばかりのスポーツミュージアムも早速見学しました。貴重なオリンピック関連の展示が多くとても楽しかったです。

写真左
芝原 正浩さん
(2005年度
社会学部社会学科卒)



想像以上に面白くて
次回もまた来たいです

ホームカミングデーに来たのは今回が初めて。子どもと一緒に暇つぶしができたら…とそれほど期待せず参加したのですが、模擬店で使えるチケットがいただけたり、体育館の巨大迷路など子ども向けの企画もたくさん用意されていたりと、想像以上に楽しくて驚きました。これからもぜひ家族で足を運びたいです。

名刺交歓会

東京会場

名刺交歓会とは

毎年、約三〇〇〇名の卒業生を社会へ送り出している中京大学。ビジネスパーソンとして、それぞれの分野でキャリアを積み重ねる中で、仕事はもちろん、自己研鑽のためのヒントなど、時に生き方の幅を広げるような出会いも大切です。そこで本学を卒業したビジネスパーソンを対象に、業種を超えた意見交換をはじめ、同じキャンパスで学んだ者同士、気軽に交流できる場として催しているのが、「名刺交歓会」。「東京会場」での開催は、二〇一七年度から三回目とあって、若い世代の姿が多くみられた、活気あふれる会となりました。

第一部・トークショー



フイファイさん
1998年度
情報科学部情報科学科卒

エジプト・カイロ生まれ。社会問題に鋭く迫る、ざっくばらんな語り口が人気。討論番組からバラエティまで、幅広く出演中。



安藤 美姫さん
2010年度
体育学部体育科学科卒

数々の大会で世界女王に輝いた元フィギュアスケート選手。引退後はプロフィギュアスケーターのみならず、マルチに大活躍。

例年、若い世代も多く参加する東京会場。第一部では、そうした参加者と同世代のタレントフイファイさん、プロフィギュアスケーター・安藤美姫さんをゲストにトークショーを開催。学生時代は元フィギュアスケート部キャプテンであり、安藤さんと親交の深い曾根美樹(秘書課・二〇〇八年度体育学部卒)さんが司会進行を務めました。

第二部・名刺交歓会

新しい出会いが、
人生の糧となるように。

二〇一九年九月二十八日(土)、TKPガーデンシティ品川(港区)を舞台に、華やかなトークショーで幕を開けた「第三回 名刺交歓会・東京会場」。参加者らが業界別に指定された十二のテーブルに落ち着くと、早速、森谷敏夫校友会長がご登壇。恩師をはじめ、人との出会いに支えられ今の自分がある、とご自身の半生を振り返り、「今日の新しい出会いを、今後の皆さんの活躍にいかして欲しい」と開会のご挨拶をされました。



森谷敏夫校友会長



梅村清英総長・理事長



安村仁志学長

続いて、梅村清英総長・理事長がご来賓として壇上へ。創立一〇〇周年事業や今後のブランド戦略、スポーツミュージアム、国際学部の開設など母校の未来像が語られ、「今後、力強く歩んでいきます。どうぞご支援を心よりお願いします」との言葉に、会場から大きな拍手がわき起こりました。

初めての参加も、
すぐに打ち解けあえる。

乾杯のご発声は安村仁志学長です。「教室は学び、成長するだけではない、夢を追いかけるロマンチック



分ブランドの構築法」「ビジネスパーソンの子育て」など、今日的な課題だけに来場者も興味津々です。

芯の強い女性、というイメージが共通項のおふたり。ところが「こう見えて、世間の反応をくよくよ気にするタイプ」とファイフイさんがいえば、現役時代、大会で思うような結果が出せず、「人が怖くなり、引きこもった時期も」と安藤さん。紆余曲折の末にたどり着いたのが「自分を信じ、自分に正直に生きること」だったとか。

また、メディアでも大活躍のおふたりですが、一児のお母さんでもあります。「お母さんらしくできているか？なんて人と比べず、自分は自分らしく子育てすればいい」というファイフイさんに、安藤さんも「うちのママは最高！といってくれたらそれでいい」と意気投合。楽しい本音トークに惹き込まれ、あつという間の一時間でした。



な場所。厳しい現実にはひるむことなく、開拓者精神を発揮して夢を追いかけて欲しい」とグラスを高らかに掲げられました。

そしてこれを合図に、会場のあちこちで名刺交換が始まります。

初々しい表情が目に残ったのは、社会人二年目の池田悠司さん（二〇一六年度工学部卒）。「名刺交換会を体験してみたくて初参加。不安でしたが、先輩方が声をかけてくれて助かりました」とのこと。大石将人さん（二〇〇八年度経済学部卒）は、大阪から転勤になったばかり。「東京にこんなに大勢の卒業生がいると知り、心強い気持ちになりました」とにっこり。一方、水野千冬さん（二〇二〇年度国際教養学部卒）は、「最初はいま一つ、乗り気になれませんでした。こんなにフランクで楽しい会だったなんて驚きです。トーク

ショーも同じ女性として参考になりました」と満足気な様子です。
この場所が校友の、ホームタウンとなる日まで。

また、「第一回の名刺交換会で知り合った人と再会したい」と参加されたのは、関根満子さん（一九九〇年度法学部卒）。回を重ねるごとに、「帰ってきた、そんな安心感を覚えるアットホームな交流の場になった」と感じられるそうです。「ビジネスランチのような、東京でよくある名刺交換会とは違って、リラックスして楽しめた」との声は猪飼直樹さん（二〇〇八年度経済学部卒）。初対面でも臆することなく交流できるのは、同窓ならではの、といったところでしょうか。



瀧 剛志 校友会副会長
工学部教授

開始から約二時間、参加者の盛り上がりは最高潮のまま、瀧 剛志校友会副会長による閉会のご挨拶で終宴の時を迎えました。しかしどのお顔も名残惜しそうな表情。幅広い業種のビジネスパーソンがまんべんなく集い、貴重な情報収集や人脈を大いに開拓できたひとときとなったようです。次回も積極的な参加をお待ちしています。



第1回 名刺交換会“大阪会場” 開催のご案内

日程 2020年9月12日(土)

会場 ホテルグランヴィア大阪

時間等詳細につきましては決定次第
ホームページにてご案内いたします。

中京大学新春賀詞交歓会 異業種間交流会

新春賀詞交歓会とは

校友会本部と大学のキャリア支援課が、企業に勤める卒業生に呼びかけ、二〇〇四年に初めて開催された「中京大学新春賀詞交歓会(旧同窓生名刺交換会)」。今や新春の恒例行事として多くの校友にすっかりおなじみのイベントとなりましたが、十六回目となった今年度は、二〇二〇年一月二十五日(土)、名古屋観光ホテル「那古の間」にて開催。世代や学部、職業や職種を越えた異業種間交流の場として一七二名が集い、旧交を温めつつ、ビジネスの情報交換や人脈づくりなど有意義に過ごされました。

第一部・講演会



高橋 繁浩教授

1983年度、体育学部、体育学研究科卒。競泳選手として二度のオリンピックに出席。現役引退後は指導者、教育者として活躍中。

オリンピックイヤーにふさわしく、第一部では「挑み続けた先にある風景」として、スポーツ科学部・高橋繁浩教授の講演会が開催されました。

高橋教授は平泳ぎの名手で、八四年のロス大会、八八年のソウル大会と二度のオリンピック出場経験を持ち、現在、中京大学水泳部のみならず、(公財)日本水泳連盟理事を務めるなど、日本の競泳界を牽引される人物。名解説者として知られることもあって、多くの校友が詰めかけました。

かつて「水泳王国」と呼ばれた時代から、世界最高峰の舞台にトップアスリート

第二部・新春賀詞交歓会



森谷敏夫校友会長



梅村清英総長・理事長



安村仁志学長

母校とともに、ますます飛躍の年に。

講演会を終えるとすぐ、第二部「新春賀詞交歓会 異業種間交流会」が始まりました。

まずは森谷敏夫校友会長が登場。「校友の皆様がますます元気に活躍できるよう、今日は健康に役立つ情報をお伝えしたい」と、運動医学、応用生理学の研究者の立場から、正しい睡眠習慣を伝授。毎日七時間以上眠ることで、脳の老化や生活習慣病を防げると貴重なアドバイスをいただきました。

続いて梅村清英総長・理事長から、中京大中京高校が十年ぶりのセンバツ出場が報告されると、会場から大きな歓声が起こります。「ぜひ応援いただくとともに、二〇二三年には創立二〇〇周年の大きな節目も控えています。粉骨砕身、頑張ってくださいますので、どうぞご支援ください」とご挨拶。また、乾杯の音頭に立った安村仁志学長は、「新春、春といえばスプリング。そして跳ねるといふ意味もあります。校友の皆様とともに大いに飛躍できますように」と挨拶され、交歓会がスタートしました。

あらゆる世代、職種を越えて活発に交流。

はじめまして、と名刺を交わす姿がスマートだったのは、後藤彰太さん(二〇〇九年度社会学部卒)。意外にも、賀詞交歓会は初参加とか。「でもテーブルが業界別に分かれていて、声も掛けやすく助かりました」と満足な表情です。

中学校教員の林 綾香さん(二〇一七年度スポーツ科学部卒)は、「今日は社会勉強できる機会と参





を送り出してきた日本の競泳界。しかし高橋教授いわく、「オリンピックで金メダルを獲るのは、ノーベル賞を受賞するほど難しい」とのこと。日の丸を背負い、さらに四年に一度しかないことが選手を追い込み、ご自身もロス大会のときには「プレッシャーの穴に入りこんでしまった」そうです。

では、重圧に負けないためにどうすべきか。「誰のためでもなく、自分のために頑張る。ソウル大会では、そうやって気持ちを切り換え、やっと自分らしく泳げた」のだとか。

また、メダルを獲れる選手とは、「プレッシャーに、自分を信じる強さ」や「あくなき探求心」の持ち主であり、一流のアスリートほど、自分を支えてくれる恩師やまわりの人間に「感謝する」気持ちも強いのだそうです。

日々、高い目標に立ち向かっていくアスリートの姿勢に、ビジネスの気づきや学びを得られた校友も多かったのではないのでしょうか。



加しましたが、大先輩も多くて」とやや緊張さみ。しかし歓談されていた下村隆夫さん（一九六七年度商学部卒）とはご親戚。なんとも心強い校友を、ご同伴でした。

一方、四歳のお嬢さんを伴って参加されたのは、野口由紀さん（二〇〇一年度体育学研究科卒）。「今日は両親も一緒ですの」と、聞けば、ご両親の六鹿順二さん（一九七一年度商学部卒）恵子さん（一九七四年度体育学部卒）など三世代七人が中京のご出身とか。四世代目に期待が集まるようです。

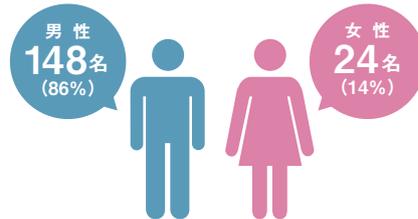
加藤章平さん（二〇〇九年度総合政策学部卒）は、「仕事に役立つご縁も多く、今では欠かせない大切な行事です」とのこと。まさしく〈全世代・全業種〉が交流し絆を深めるイベントとなりました。

2019年度

新春賀詞交歓会 参加者プロフィール

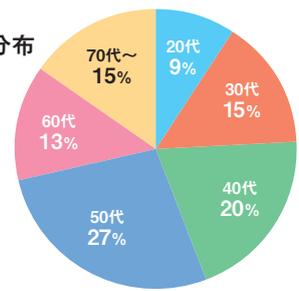
2019年度新春賀詞交歓会にご参加いただいた方は172名。東海エリア在住者が80%以上を占めましたが、宮城や栃木、岡山など、遠方から駆けつけた校友も。また出身学部も幅広く、多彩な顔ぶれとなりました。

男女比



女性の参加者は全体の14%。昨年度(15.1%)と比べると、やや下回る結果となりました。

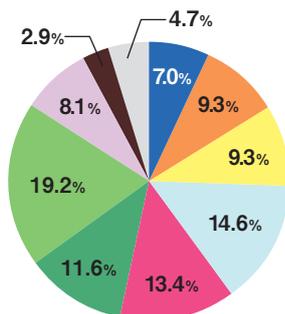
年代分布



20~40代の参加は、48.7%だった昨年度から減少し44%に。若い世代の参加の伸び悩みが課題といえるでしょうか。

業界分布

昨年度と同様、もっとも多くご参加いただいたのは、教育・学習支事業。次いで卸売・小売業、製造業の順となりました。まんべんなく、さまざまな業界からご参加いただけました。



A	農業、林業	0.0%	K	不動産業、物品賃貸業	4.7%
B	漁業	0.0%	L	学術研究、専門・技術サービス業	8.7%
C	鉱業、採石業、砂利採取業	0.0%	M	宿泊業、飲食サービス業	5.8%
D	建設業	7.0%	N	生活関連サービス業、娯楽業	5.8%
E	製造業	9.3%	O	教育、学習支援業	14.5%
F	電気・ガス・熱供給・水道業	0.0%	P	医療、福祉	4.7%
G	情報通信業、出版業	5.8%	Q	複合サービス業	0.0%
H	運輸業、郵便業	3.5%	R	その他サービス業	8.1%
I	卸売業、小売業	9.9%	S	公務	2.9%
J	金融業、保険業	4.7%	T	その他	4.7%

新春賀詞交歓会に参加して



ビジネスの発見や、
新たな気づきを
得られる貴重な場。

ワンページ株式会社
代表取締役

河合 駿輝さん

2014年度
経営学部経営学科卒

今回、二度目の参加です。高橋教授のご講演は、すべて仕事や今の自分に照らし合わせて聴かせていただきました。学生時代には私自身、スポーツを通してプレッシャーを乗り越えてきましたが、改めて大切な経験だったと振り返ることができました。そうしたプレッシャーを良い意味で、自分にも従業員にも活かしていきたいと思っています。

また賀詞交歓会は、さまざまな交流を通して新しい知見を見ることができる機会。今日は五十名ほどの方と名刺を交わしましたが、以前、弊社のサイト制作についてお問合せいただくなど、ビジネスチャンスも得られる場所です。ぜひお勧めしたいですね。



慣れた校友には
楽しい再会も、
若い世代には
仕掛けが必要。

BAKERY つむじ風

有澤 智恭仁さん

2007年度
法学部法律学科卒

二〇〇八年頃から、ほぼ毎年のように参加しています。すっかり顔なじみになった校友も多く、今回は久しぶりに再会した方々に、ベーカーリーの開業報告をさせていただく良い機会になりました。有難うございました。

ただ、会場にはボツンとされている方もいらつしゃいました。賀詞交歓会というのは、積極的に声を掛けていける方でないと思ってしまう難しさもあります。若い世代の校友も気軽に参加しやすい仕掛けがあるのではないかと感じました。自分にとって中京大学は、学問だけでなく多くを学んだ大切な場所。必要としていただけるなら全力でお役に立ちたいと思っています。



ふだん
出会えない方とも
つながれるチャンス。
ぜひ経験を

豊山町役場

佐藤 美優さん

2018年度
心理学部心理学科卒

この賀詞交歓会は、先輩や異業種の方々とつながることのできる機会と、在学中から興味を持っていました。今回、初参加で緊張していました。皆さん、優しく声をかけていただき、大勢の方とお話できました。

私自身、これから名刺交換の機会も増えていくでしょうし、ふだん接点のない方とつながりを持つことができ、とても良い経験になったと思います。

とはいえ社会人になって、いきなりこうした場合に一人で参加するのはハードルが高いもの。たとえば学生のうちから友人同士で参加できる機会をいただけると、もっとチャレンジしやすいかと感じました。



もっと
交流の幅を広げ、
気軽に参加しやすい
イベントに。

箏曲千景の会

水野 真由里さん

2013年度
総合政策学部総合政策学科卒

お箏の演奏活動をしています。が、前回、初めて参加した際、箏曲演奏活動に興味を持ってくださる方々と出会いました。その後、MOT会(40頁で紹介)に「アート部」を発足。ダンサーや書道家も仲間となり、今ではお互いの活動が刺激になっています。また会場でお会いした卒業生が、和楽器を通して別の友人とつながっていたことを知り、どんな人の輪が広がっていくのを感じています。

大学を卒業後、たくさん仲間が幅広い分野で活躍しています。もっと敷居を低く、学生卒業生を問わず、多様な活動の場となれば、ますます有意義な会になるのではないのでしょうか。

校|友|会|役|員|紹|介



森谷 敏夫

1972年度 体育学部
京都市

会長・副会長・顧問

副会長



竹尾 悟

1969年度 文学部
小牧市



和田 政彦

1969年度 法学部
松阪市



相羽 由光

1972年度 商学部
1974年度 商学研究科
愛知県



鈴木 揚一

1977年度 体育学部
1982年度 体育学研究科
豊田市



高橋 繁浩

1983年度 体育学部
1986年度 体育学研究科
みよし市



種田 行男

1983年度 体育学研究科
常滑市



瀧 剛志

1993年度 情報科学科部
1998年度 情報科学研究科
みよし市



平澤 誠

1993年度 経済学部
1998年度 経済学研究科
名古屋市



寺尾 悟

1997年度 社会学部
岡崎市



森田 大延

1997年度 経営学部
名古屋市



明翫 光宜

2001年度 心理学部
2003年度 心理学研究科
名古屋市

顧問



今井 宏司

1961年度 体育学部
岡崎市



土方 清

1968年度 商学部
桑名市



川岸 信一

1965年度 体育学部
尾張旭市

動、最前線。

北陸3支部のサポートで、 大学生観光まちづくり コンテスト優勝！

校友会支部それぞれに、さまざまな活動を展開されていますが、福井・石川・富山県支部による在学生支援が嬉しい結果につながりました。校友会の存在意義もより一層深めてくれる事例ではないでしょうか。



大 学生のための実践的な教育の場として開催されている「大学生観光まちづくりコンテスト」。国際英語学部の伊藤清道ゼミでは、「集団やグループで、課題解決に取り組み力を養えるように」と数年前からこのコンテストに参加するようになりました。しかし、まちづくりの対象となる地域は遠方のため、現地調査の内容を深めることができず、学生の努力も賞というカタチには結びつかなかったようです。「縁もゆかりもない学生が現地を訪ねて、いきなり深い話ができるはずありません。もっと腹を割って話していただけるようなつながりがなければ、うかとゼミで話していたところ、

地域の卒業生の方ならご協力いただけるかも？」と校友会にご相談したのが三年前のことです」。(伊藤清道教授)

調査の対象エリアは北陸。このため、校友会本部が福井県支部へ橋渡しを行い、県支部長が地元ネットワークを活かして、調査にご協力いただける方へつないでいただけました。

このご縁をきっかけに、翌年には福井、石川、富山県支部の強力なバックアップ体制の下、第二位の「優秀賞」を受賞。そして三年目となった二〇一九年、ついに第一位となる「観光庁長官賞」、さらに「JTB賞」までダブル受賞するという快挙を成し遂げたというわけです。

さて、企画のテーマは、「北陸ならではの資源を活かした広域周遊型の観光まちづくり」。これに挑んだ学生チームが打ち出したプランは「夕暮れおしゃべり酒場認定店制度」であり、若者の日本酒離れに着目し、日本酒と和菓子を組み合わせ、女性客を誘導しようというアイデアが起点でした。北陸とも日本酒とも縁遠い学生にとって、支部のサポートがどれほど役立ったか。ゼミの皆さんに振り返っていただきました。

＼ 富山、福井、石川支部の方々にご協力いただきました！ ／

大井 愛加さん
国際英語学部
国際英語学科3年
(取材時)

チームリーダー
鯉江 紗衣さん
国際英語学部
国際英語学科3年
(取材時)

指導教員
国際英語学部
国際英語学科
伊藤 清道 教授

各支部からのたより

各支部の活動を
ピックアップ!

支部活

伊藤 そもそもどうして日本酒に目をつけたの？
大井 私が日本酒を好きだったので(笑)。
鯉江 他のメンバーは飲めませんけど(笑)。チームでアイデアを出し合う中で、「アフタヌーンティーのように、早い時間から日本酒を飲もう！というのほ？」と彼女が案を出してくれて、皆で面白そうだね、と。

伊藤 最初はそうやって盛り上がるんだよね。でもそれを立案していく段階で、仮説を立て、検証していくためのネタを集めていかなきゃいけない。そこが難しいところだけね。
鯉江 北陸の知識もありませんでしたし、情報を持ち寄っても、何も掴めるものがないまま時間だけが過ぎてしまっただけね。
大井 女性客の多い居酒屋さん



卒業生連携の強みを発揮して。

「学生と支部、両方のニーズをうまくつなぐ仕組みができると、双方にメリットのある連携もできるのでは」と伊藤ゼミの皆さん。

を見つけては、日本酒好きの女性に取材もしましたけど…。

伊藤 結局、現地で行ったヒントが決定打になったよね。石川県酒蔵で女性向けの日本酒を出していただいて、「これはいけるかも？」と手応えを掴んでからは富山、福井と、アイデアがどんどん固まってきた。そうしたらご縁をつないでいただけなかったら、この企画はなかったかもしれないね。

鯉江 はい。三支部の先輩方には多くの関係者の方をご紹介いただいただけでなく、訪問先に同行くださったりアドバイスをいただいたり。

大井 まだ漠然と、イメージだけで考えていたようなところもありましたので、訪問先で厳しい指摘もたくさんいただきましたけど(笑)。でもすごくいい経験に



福井県 永平寺町の道の駅「禅の里」にて

なっただと思います。

伊藤 実際の社会では上司やクライアント、皆で企画を叩きながらつくり上げていくわけだから、そういう感覚を味わえたのも大きな収穫だったね。

鯉江 また「先輩の力になれるのは嬉しい」と先輩方がサポートしてくださる姿を見て、自分のことだけ優先してはダメだったなあと気づかされました。

大井 私もこれまで先輩と接する機会がなくて感じたことはありませんでしたが、もつと先輩に寄り添い、いろいろ教えてあげた気持ちになりました。

伊藤 多くのふれあいを通して、学びが広がったということかな。校友会の皆様、大変有難うございました。



石川県 御菓子司 杉平さんにて

伊藤ゼミの学生をサポートして。

在学生支援の一環としてスタートした、校友会支部によるゼミ活動のサポート。支部事業として取り組むには、実際のところどうなのか。福井県、石川県、富山県支部の皆さんから声が届きました。

福井県支部

組織的に対応
できるような
仕組みも必要。



福井県支部長
鈴木 広幸さん
1980年度
体育学部卒

伊藤ゼミをサポートするようになって三年。今回、学生たちが真剣に取り組んだ成果として二つの賞に輝き、またこれを称えて学長賞受賞という、彼らの記憶に残る宝物のような出来事にかかわることができ、これほど嬉しいことはありません。

一年目は、校友会本部の依頼を受け、その後、学生とのやりとりが始まりましたが、スケジュールに余裕がない中、関係者との日程調整に苦労した記憶があります。支部として組織的に動くよう、時間的な余裕や予算があれば、もつと対応の幅も広がるのではないかと思います。在学生支援は母校に恩返しする良い機会。個人だけでなく、会員が動きやすいような仕組みが考えられれば他の支部の皆さんも取り組みやすいのではないのでしょうか。

石川県支部

地域の発展にも
つながると、
自治体で応援。



岡本 文明さん
1990年度
経済学部卒

梅村総長・理事長とは、経済学部の同期であり友人であることから、少しでも力になれないか。そのことが母校発展の一助になればと、伊藤ゼミの支援を始めました。しかし観光都市を標榜する輪島市にとっても本市をPRする機会。市役所職員である私個人でなく、輪島市として対応することとなり、関係部署の職員にアテンドさせるなどの対応をさせていただきました。

二度の支援で六社をつなぎましたが、「取材の目的が明確で、礼節の面も含めて学生の質も非常に高い」と評価いただき、今回の受賞と合わせ、卒業生としても大変に名誉なことです。

また地方自治体にとりましては、地域の発展に繋がるものであり、大変有難いことです。今後も出来る限りお手伝いをしていきたいですね。

富山県支部

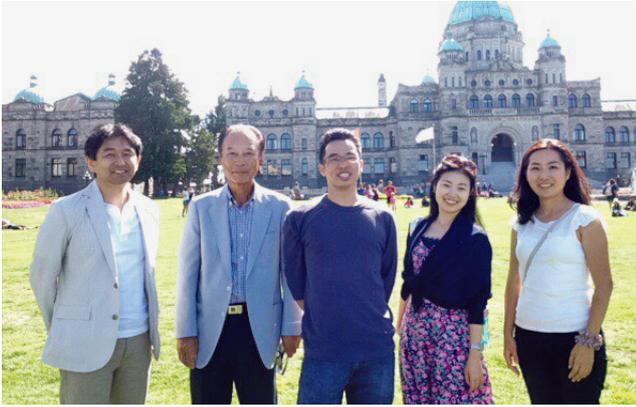
支部長一人の
活動から支部
会員へと展開。



※写真はとやま観光
推進機構の方々
富山県支部長
野田 智さん
1978年度
法学部卒

これまで特別な活動などとしてこなかった富山県支部ですが、二〇一八年に校友会本部から協力要請があり、伊藤ゼミをサポートすることになりました。やはりゼミ活動という学びの機会のため、現地調査のアポイントメントを取るのも大切な勉強の一つです。県支部としては、学生自身が調整すべき団体や業者を選定するところまでを担い、また学生に対するヒヤリング協力なども行いました。微力ながら、そうした支援が受賞につながったのであればとても嬉しいことです。

ちなみに初年度は支部長だけが対応しましたが、二年目は他のOBもお店を訪問して協力要請を行いました。このご縁をきっかけに、若い世代の皆様にもぜひ富山県のためにご尽力いただければと思います。



現地でお世話になったカナダ支部の皆さんや顧問と一緒に。

各支部からのたより



カナダ支部 【CANADA】

校友のつながりは、海を越えて。

海外でこそ、校友の存在が心強いもの。カナダ支部では、留学やビジネスなどで訪れる校友を支援しています。

大 学卒業後、英国ブランドのオペラル企業に勤めていました。が、自分の英語力をもっと活かしてみたいと単身カナダへ。まずはインターンシップ（就労体験）のできる学生ビザで一年間滞在。そして、現地で求職活動を始める前に一時帰国した際、学生時代からお世話になっている安村学長を訪ねたところ、「カナダ支部を頼ってみては」と校友会のご縁をつないでいただきました。私の場合、キャリアを築くための基盤づくりが滞在目的です。思うように仕事が見つからず落ち込むこともありましたが、支部の皆さんとお会いするたびに、ポジティブなエネルギーをたくさんいただきました。やはり海外ビジネスの現場は、容赦なく解雇されてしまうなどとても

シビア。でもそこで成功を収めてこられた皆さんだけに、本当に頼れる存在でしたし、見習いたいことばかりでした。また、顧問を務めていらっしゃる方のご厚意で、現地の名刺交換会にも参加させていただき、多くの企業の方々とお会いするチャンスも与えていただきました。

もちろんカナダ支部では、私のような卒業生だけでなく、語学研修でカナダを訪れた中京大生との交流会を開催するなど、在学生支援にも力を入れています。学生さんにしてみれば、留学中の不安や悩みを解消するだけでなく、海外で働くとはどういうことなのか。支部の皆さんの姿を通して、よりリアルにイメージできる機会になっているのではないのでしょうか。

更に一年間の就労後、ビザの期限が切れるタイミングで帰国。英会話関連の企業に勤めています。今は海外に挑戦したい学生を応援する立場になり、その楽しさを感じています。仕事でもプライベートでも、これからもこの校友のネットワークを大切にしていきたいですね。



長谷川 望さん
2010年度
国際英語学部英米文化学科卒

カナダ支部

学生への支援が 会員の励みに。

長谷川さんと初めてお会いした時は、カナダの生活にすっかり慣れていらっしゃるだったので、特別なサポートは必要なかったと記憶しています。ただ、上遠野（かどの）顧問の紹介で、ビジネス交流会や名刺交換会などに参加できたのが、結果として支援につながったかもしれません。

会員相互の親睦と、母校の発展に寄与することがカナダ支部の活動目的。そこで冬には新年会、夏には中京大学留学生との交流会を開催しています。

交流会では留学生生活を振り返り、一分間スピーチを行います。いかに成長できたか。熱く語る学生の言葉に逆に勇気づけられています。今後この活動をメインに、本支部と母校の発展に寄与していきたいと思っています。



カナダ支部長
林 大輔さん
1993年度
体育学部卒

各支部からのたより

SPECIAL REPORT

全国46都道府県支部、海外5支部と、各地でさまざまな活動を展開している校友会支部。お住まいの地域の支部がどんな支部なのか。今号では、各支部の簡単なプロフィールもご紹介させていただきました。2020年度の行事予定と併せてご覧いただき、各支部の活動にどうぞご参加ください。



宮城県支部

[北海道・東北ブロック]

支部長名	千葉 道博
卒業年度・学部	1972年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	mitihirotiba@yahoo.co.jp
会員数	123名
主な年齢層	50代、60代以上
会員の主な職業	会社員、中高教員
活動状況について	年1回、支部校友会を開催。

異常気象なのか、地震や台風など、被害に遭われた校友の皆さまにお見舞い申し上げます。あの震災からもう9年。支部会員同士、年に一度ではありますが、親睦を深めながら助け合い、元気に頑張っています。



北海道支部

[北海道・東北ブロック]

支部長名	矢藤 良雄
卒業年度・学部	1969年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	s_kasuya@ishi-taikyo.or.jp
会員数	515名
主な年齢層	50代、60代以上
会員の主な職業	小・中・高校教員、公務員、会社員
活動状況について	支部校友会を年に1回、役員会・理事会を年3回程度それぞれ開催。

2019年度は北海道支部創立50周年記念事業を実施しました。今年度は、オリンピックが開催される関係から現在、役員会で開催地・開催日を検討しております。異業種交流できる貴重な機会! どうぞ積極的にご参加ください。



秋田県支部

[北海道・東北ブロック]

支部長名	佐藤 政一
卒業年度・学部	1969年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	018-892-2792
会員数	138名
主な年齢層	60代以上
会員の主な職業	中高教員
活動状況について	北海道・東北地区支部長会に合わせて、7年に1回程度、支部校友会を開催。

昨年、慌ただしく決まった新役員の初仕事を、組織の基礎固めとし、①県内を三地区に分ける②各地区に代表幹事を置く(各2名)③代表幹事と正副支部長で会議を開催する、と計画を立案。どこまでできるか、やってみます。



青森県支部

[北海道・東北ブロック]

支部長名	米内 正明
卒業年度・学部	1972年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	090-3364-5021
会員数	123名
主な年齢層	50代、60代以上
会員の主な職業	中高教員、公務員(警察官、消防士)
活動状況について	2~3年に1回、県内各地で小支部会を開催。

当支部では、校友や母校との絆を深めるだけでなく、進学希望者の募集、教員や地元就職希望者の支援にも取り組んでいます。また、八戸市内に国内3番目となるスピードスケート場が完成し、米内支部長が館長に就任致しました。



山形県支部

[北海道・東北ブロック]

支部長名	石川 宏
卒業年度・学部	1976年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	ishi.kawa.h-m-y-j-c@docomo.ne.jp
会員数	112名
主な年齢層	30代、60代以上
会員の主な職業	会社員、自営業
活動状況について	年に1回、支部校友会を開催。

支部校友会を開催してから、早くも数年が過ぎようとしています。2020年度は10月に開催予定です。山形支部は全国的にも卒業生の少ない支部ですが、今後はどの支部にも負けないよう盛り上げていく所存です。ぜひ応援をお願いします。



岩手県支部

[北海道・東北ブロック]

支部長名	田村 雄孝
卒業年度・学部	1969年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	019-676-6712 (事務局長 佐々木 幸彦)
会員数	114名
主な年齢層	60代以上が中心、50代
会員の主な職業	会社員、中高教員
活動状況について	年1回、支部校友会を開催。

これまでの校友会活動の中で、北海道・東北地区支部長会において情報交換できたのは大変、有意義なことでした。昨年度から目標金額(10万円)を設定し、母校への寄付金活動に力を注いでいます。



埼玉県支部

[関東ブロック]

支部長名	高木 英朗
卒業年度・学部	1969年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	takeda.atsushi.63@spec.ed.jp
会員数	397名
主な年齢層	50代、60代以上
会員の主な職業	元中高教員、会社員、公務員
活動状況について	役員会を半年に1回、 支部校友会を年に1回、それぞれ開催。

若い世代の参加が少なく、案内を出しても返信がない状況です。これを打開する方法がないものか、毎回の議題となっています。行事の予定はまたお知らせしますが、多くの皆さんの参加を期待するばかりです。



福島県支部

[北海道・東北ブロック]

支部長名	山内 光樹
卒業年度・学部	1975年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	kouki-mayumi.1985-12-8@ezweb.ne.jp
会員数	142名
主な年齢層	50代、60代以上
会員の主な職業	会社員、中高教員
活動状況について	2～3年に1回、支部校友会を開催。

2019年度は教育実習生の受け入れや指導助言に注力しました。また2021年に「中京大学校友会福島県支部懇親会」を大学関係者と実施予定です。県内在住の校友の皆さま、ご参加をよろしくお願い致します。



千葉県支部

[関東ブロック]

支部長名	新村 浩章
卒業年度・学部	1983年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	niimu7392@dune.ocn.ne.jp
会員数	433名
主な年齢層	50代、60代以上
会員の主な職業	教員
活動状況について	不定期に、支部校友会を開催。

校友会活動への参加は、学生の活躍や母校の動向等を知ることのできる良い機会になっています。支部の運営については、あまり積極的に活動できておらず、改善したいところでもあります。



茨城県支部

[関東ブロック]

支部長名	塚本 浩一
卒業年度・学部	1983年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	yuichi0219@icloud.com
会員数	233名
主な年齢層	40代、50代、60代以上
会員の主な職業	中高教員、公務員(警察官)
活動状況について	年に1回、支部校友会を開催。

会員の減少、若年層会員の出席率の低さが課題です。また2019年度の茨城国体では、大学OBの皆さまのご協力により、剣道競技において成年(男女)、少年(男女)の部で優勝できました。今後ご指導の程、よろしくお願い致します。



東京都支部

[関東ブロック]

支部長名	加藤 隆司
卒業年度・学部	1982年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	chukyo_t_koyu@outlook.jp
会員数	736名
主な年齢層	40代
会員の主な職業	会社員
活動状況について	年に1回、 支部校友会を開催(目標)。

昨年度は母校への寄付金募集をはじめ、講師(教員)の紹介を行い、新社会人を応援しました。今後は校友会本部にもご支援をいただきながら、組織力を強化していきたいと思っております。2020年度は「第2回支部校友会」を実施します。



栃木県支部

[関東ブロック]

支部長名	渡辺 成美
卒業年度・学部	1984年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	naru-w@tvoyama.ne.jp
会員数	193名
主な年齢層	60代以上、50代、40代
会員の主な職業	会社員、中高教員
活動状況について	関東地区支部長会議の 懇親会を開催。

母校に貢献する活動をしたいところですが、支部の活性化を図る取り組みも実施できていない状況です。また、宛先不明で懇親会等の通知をお届けできないこともありますので、住所変更された方はどうぞご連絡ください。



神奈川県支部

[関東ブロック]

支部長名	諸石 晃
卒業年度・学部	1982年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	a.moroishi@gmail.com
会員数	567名
主な年齢層	50代、40代
会員の主な職業	会社員、中高教員
活動状況について	2～3年に1回、 支部校友会(学校部会)開催。

学校部会の活動が中心となっており、県支部全体での活動に発展できていないのが目下の課題です。ただ2022年の「関東支部校友会」に向け、「県支部校友会」を開催していきたいと考えているところです。



群馬県支部

[関東ブロック]

支部長名	三川 高
卒業年度・学部	1970年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	taka43mikawa@yahoo.co.jp
会員数	318名
主な年齢層	40代、60代以上、30代
会員の主な職業	会社員・小中高教員・公務員等
活動状況について	関東支部長会議と併せて、 7年に1回程度、支部校友会を開催。

2020年11月21日(土)18時～、高崎ワシントンホテルプラザで「群馬県支部校友会」を開催予定です。個人情報保護法により、ハガキや電話等の連絡を安易にできないのが悩みの種ですが、県内在住の皆さん、ご一報をお待ちしています。



山梨県支部

[中部ブロック]

支部長名	山下 正人
卒業年度・学部	1971年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	kitagawa.yukihiro@violet.plala.or.jp
会員数	254名
主な年齢層	40代、50代、60代
会員の主な職業	元中高教員、元公務員
活動状況について	2～3年に1回、支部校友会を開催。

学生の相談会や新社会人との懇親会、情報提供などの他、2019年度は寄付金活動にも取り組みました。2020年度は、2021年の中部地区支部長会に向けた「山梨県支部校友会」、恒例の「納涼会、忘年会、ゴルフコンペ」を開催予定です。



新潟県支部

[中部ブロック]

支部長名	山田 秀樹
卒業年度・学部	1980年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	tanaka506@nihonbunri.ed.jp
会員数	525名
主な年齢層	30代、40代
会員の主な職業	会社員、中高教員
活動状況について	2～3年に1回、支部校友会を開催。

支部が広域のため、人集めに苦労しています。また、いつも集まるのは同じ部活の出身者という場合が多く、メンバーの固定化が課題。2020年度は「支部校友会」の開催県が新潟になりますので、より多くの方の参加をお願いします。



長野県支部

[中部ブロック]

支部長名	長谷川 浩一
卒業年度・学部	1979年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	hase3800@gmail.com
会員数	1,754名
主な年齢層	50代、60代以上
会員の主な職業	会社員、中高教員
活動状況について	支部校友会開催県の年に支部校友会を開催。

教職希望の学生受け入れを中心に、在学生への支援活動を行っています。教員は毎年、名簿の更新ができていますが、住所変更の連絡がなかなか入らず、宛先不明の方も多くいらっしゃいます。転入・転出の際にはご連絡ください。



富山県支部

[中部ブロック]

支部長名	野田 智
卒業年度・学部	1978年度 法学部
メールアドレス (または電話番号)	noda@po5.canet.ne.jp
会員数	1,707名
主な年齢層	—
会員の主な職業	会社員
活動状況について	2～3年に1回、支部校友会を開催。

支部役員が固定せず、計画的な活動ができていませんが、県内で開催されるスポーツ大会等で母校の選手を応援しています。2020年8月後半には「全日本大学女子野球選手権大会」が魚津市で開催予定です。みんなで中京大学を応援しませんか？



岐阜県支部

[中部ブロック]

支部長名	山田 良種
卒業年度・学部	1969年度 商学部
メールアドレス (または電話番号)	中京大学岐阜県OB会のサイトを参照ください。 【URL】 http://chukyogifuob.gjgd.net/
会員数	8,601名
主な年齢層	60代以上
会員の主な職業	会社員
活動状況について	年に1回、ゴルフや懇親会等を開催。

2020年度中に、「東濃地区」「岐阜地区」にも新しい支部を設立予定です。個人情報のルールもあって、情報共有が難しい状況にあります。ぜひともご一報いただき、皆さんの近況をお知らせください。



石川県支部

[中部ブロック]

支部長名	森山 喜博
卒業年度・学部	1979年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	moriyama@ishikawa-sports.or.jp
会員数	1,503名
主な年齢層	40代、30代
会員の主な職業	会社員、中高教員
活動状況について	年に1回、支部校友会を開催。

支部校友会を開催し、大学側の皆さんから在学生の活躍や母校の発展の様子を聞き、毎回誇らしく感じています。教員以外の方や女性の方など、これまで参加経験のない方も是非気軽に参加してください。本年は11月28日(土)に予定しています。



静岡県支部

[中部ブロック]

支部長名	大村 一雄
卒業年度・学部	1970年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	054-365-5189(杉山宛)
会員数	4,905名
主な年齢層	—
会員の主な職業	—
活動状況について	年に1回、支部校友会(連絡可能な会員のみ)を開催。

2020年8月21日(金)19時～、「静岡県支部校友会」を静岡市葵区の「祥瑞」にて開催予定です。個人情報の問題で連絡先情報が不足していますので、お誘い合わせの上、ご参加ください。お問合せ先054(365)5189(杉山宛)



福井県支部

[中部ブロック]

支部長名	鈴木 広幸
卒業年度・学部	1980年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	h-sin863@fukui-city.ed.jp
会員数	1,357名
主な年齢層	20代、30代、60代以上
会員の主な職業	会社員、中高教員、公務員
活動状況について	総会・懇親会を年1回、役員会を年3回程度それぞれ開催。

福井県の卒業生は約1,300名ですが、今後は案内を送る方を正会員として絞り込むことも検討中です。2020年12月5日(土)、ザ・グランユアーズフクイにて「支部総会・懇親会」を開催予定です。皆様のご出席を心待ちにしています。



兵庫県支部

〔近畿ブロック〕

支部長名	井内 義延
卒業年度・学部	1969年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	090-3615-1312 (事務局長) 079-232-8946 (菅原 勝則)
会員数	2,053名
主な年齢層	50代、60代以上
会員の主な職業	会社員、小学校・中高教員、公務員
活動状況について	半年に1回、 総会や支部校友会などを開催。

寄付金の呼びかけ、在学生支援、支部校友会の開催と、幅広い活動に取り組みました。宛先不明者への連絡不備など課題も多く、日時は未定ですが、2020年度は「兵庫県支部総会」を計画しているところです。



三重県支部

〔近畿ブロック〕

支部長名	西田 憲治
卒業年度・学部	1969年度 法学部
メールアドレス (または電話番号)	ka-baba@mie-mie-h.ed.jp
会員数	7,244名
主な年齢層	40代、50代、60代以上
会員の主な職業	小中高教員、公務員、警察、他業種
活動状況について	県支部として2カ月に1回程度、 各都会(学校部会)は4カ月に1回程度。

卒業生の多い支部で宛先不明者も多く、郵送代に苦勞しています。若手の少なさなど課題は山積みですが、他支部の校友会に参加し取極も大いにありました。今年度も11月23日(月・祝)に「三重県支部総会・懇親会」を開催予定です。



奈良県支部

〔近畿ブロック〕

支部長名	高見 喬宏
卒業年度・学部	1967年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	0745-82-3426
会員数	445名
主な年齢層	60代以上
会員の主な職業	中高教員、会社員
活動状況について	4～5年に1回、支部校友会を開催。

奈良県は近畿地区で会員数が最も少ない地区であり、支部会員の中心が教職関係者です。近年、教員採用数の減少が続いており、メンバーの高齢化も進んでいますので、2020年度は支部役員交代を考えているところです。



滋賀県支部

〔近畿ブロック〕

支部長名	梅村 忠生
卒業年度・学部	1978年度 商学部
メールアドレス (または電話番号)	umemura-t@taiseisangyo.biz
会員数	1,419名
主な年齢層	50代、60代以上
会員の主な職業	会社員、中高教員
活動状況について	2～3年に1回、支部校友会を開催。

校友会活動に参加するたび、卒業生が各地で活躍されている状況を伺い、いつも嬉しく誇りに感じています。滋賀県内在住の、もつとたくさんの卒業生の皆さんに、気軽に活動に参加していただきたいですね。



和歌山県支部

〔近畿ブロック〕

支部長名	(新支部長)藤村 利行
卒業年度・学部	1978年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	ryu-1130-1230@outlook.jp
会員数	773名
主な年齢層	50代、60代以上
会員の主な職業	小学校・中高教員、学校事務、 公務員(地方公務員、警察官)
活動状況について	2年に1回、総会・親睦会を開催。 役員会議は随時実施。

当支部では県下を6地区に分け、3つの職域を指定。さらに11クラブのOB会で各幹事を決めて連携強化を図っています。2020年10月24日(土)、「近畿支部長会議」に合わせて「和歌山県支部総会・懇親会」を和歌山市内で開催予定です。



京都府支部

〔近畿ブロック〕

支部長名	野々口 直良
卒業年度・学部	1973年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	2647.pass@gmail.com
会員数	912名
主な年齢層	60代以上、30代、50代、40代
会員の主な職業	会社員、小学校・中高教員
活動状況について	2～3年に1回、支部校友会を開催。

2019年度は、母校への寄付金募集に力を注ぎました。学園創立100周年も目前に迫り、校友の親睦をより深め、発展することが母校の強力な支援につながると確信しています。今後とも支部の運営にご協力いただきますようお願い致します。



鳥取県支部

〔中国・四国ブロック〕

支部長名	(新支部長)谷本 裕則
卒業年度・学部	1973年度 法学部
メールアドレス (または電話番号)	tani1213@ncn-k.net
会員数	408名
主な年齢層	50代、60代以上
会員の主な職業	会社員、小学校・中高教員
活動状況について	年に1回、支部校友会を開催。

当支部では、東・中・西と3地区に分け、それぞれ責任者を決めています。今後、各責任者と連携を取り、支部を盛り上げていきたいと思ひます。校友の皆さまに協力をお願いする場合もあると思ひますが、何卒宜しくお願いします。



大阪府支部

〔近畿ブロック〕

支部長名	中岡 英彦
卒業年度・学部	1976年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	nkok-hidehiko540921@ezweb.ne.jp
会員数	1,250名
主な年齢層	60代以上
会員の主な職業	中高教員
活動状況について	年に1回、支部校友会を開催。

若年会員にどうご参加いただくか。悩みでもありますが、2020年2月には新大阪ワシントンホテルプラザにて「支部校友会」を開催しました。母校や旧友とのつながりを持つことの良さを、若い世代の方にもご実感いただきたいですね。



徳島県支部

[中国・四国ブロック]

支部長名	武田 元成
卒業年度・学部	1990年度 社会学部
メールアドレス (または電話番号)	new-image912@i.softbank.jp
会員数	723名
主な年齢層	50代、60代以上
会員の主な職業	会社員
活動状況について	毎年、8月13日の阿波踊りに参加(事前協議を1~2回実施)。

2020年8月13日(木)、「阿波踊り」に参加予定です。校友会本部や若い学生の皆さんとともに栈敷へ踊り込みますので、阿波踊り未経験の方もぜひ、お気軽にご参加ください。一緒に盛り上がりましょう! お待ちしています。



島根県支部

[中国・四国ブロック]

支部長名	大森 栄二
卒業年度・学部	1972年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	090-7132-8247
会員数	498名
主な年齢層	50代、60代以上
会員の主な職業	中高教員
活動状況について	2~3年に1回、支部校友会を開催。

校友会活動に参加するたび、母校の発展ぶりがわかり、嬉しい気持ちです。2020年度には「中国・四国地区支部長会」が島根県で開催されるため、より多くの校友の皆さまに懇親会にご参加いただきたいと願っています。



香川県支部

[中国・四国ブロック]

支部長名	高橋 卓巳
卒業年度・学部	1979年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	takataka7274@yahoo.co.jp
会員数	780名
主な年齢層	60代以上
会員の主な職業	会社員、中高教員
活動状況について	2006年以降、支部校友会を3回程度開催。

2021年秋に「支部校友会」を開催予定です。2020年度は、会員の連絡網を効率よく整備しながら、校友会の周知や参加依頼とともに、梅村学園創立100周年に向け、寄付金への協力も呼びかけていく方針です。



岡山県支部

[中国・四国ブロック]

支部長名	福島 正春
卒業年度・学部	1972年度 商学部
メールアドレス (または電話番号)	icf52405@nifty.com
会員数	943名
主な年齢層	40代、50代、60代以上
会員の主な職業	会社員、小学校・中高教員
活動状況について	副支部長会を年2~3回、支部校友会を年に1回、それぞれ開催。

毎年9月19日に支部校友会を開催し、翌日には親睦ゴルフを予定しています。2020年度は、岡山市で実施予定の、岡山市で実施予定者の固定化という課題に直面しています。若い世代や女性の皆さん、どうぞお気軽にご参加ください。



愛媛県支部

[中国・四国ブロック]

支部長名	定岡 孝明
卒業年度・学部	1980年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	matsu.j.0327@ezweb.ne.jp (担当:松浦)
会員数	654名
主な年齢層	50代、60代以上
会員の主な職業	会社員、中高教員
活動状況について	中・四国支部長会開催年度に支部校友会を開催。

支部長となって間もないため、まだ運営等について把握できていませんが、支部会や役員会などをもう少し、短い間隔で実施したいところです。せめて役員会だけでも年1回程度は開催したいと考えています。



広島県支部

[中国・四国ブロック]

支部長名	高畑 伸穂
卒業年度・学部	1979年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	nkoo21nk@yahoo.co.jp
会員数	1,140名
主な年齢層	50代、60代以上
会員の主な職業	会社員、小学校・中高教員、公務員
活動状況について	年に1回、支部校友会を開催。

今年度は、2022年度に開催を予定している「広島県支部懇親会」の案内状送付先の確認作業を進めます。住所不明者の解消、若年層や女性会員への参加呼びかけも取り組むべき課題です。皆さまのご協力をお願いします。



高知県支部

[中国・四国ブロック]

支部長名	尾木 文治郎
卒業年度・学部	1982年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	bunjiro_ogi@kt2.kochinet.ed.jp
会員数	537名
主な年齢層	20代~70代
会員の主な職業	中高教員、公務員(警察官)、その他(自営業)
活動状況について	半年に1回、支部校友会等を開催。

後輩の減少が目下の課題であり、総会等の開催時には、在学生や若手会員への参加案内を中心に活動しています。2020年5月に「総会・懇親会」を開催予定です。先輩後輩、さまざまな職域の方々との交流の良さを味わってください。



山口県支部

[中国・四国ブロック]

支部長名	浜岡 藤生
卒業年度・学部	1974年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	083-259-8732
会員数	518名
主な年齢層	50代、60代以上
会員の主な職業	中高教員、その他
活動状況について	必要に応じ、不定期に会合を開催。

山口県では、同窓の意識がない卒業生も多く、校友会活動への理解が得られ難い現状もあります。OB・OGとできるだけ連絡を取り合い、母校への理解を深めながら、こうした課題解決に臨みたいと思います。



大分県支部

[九州・沖縄ブロック]

支部長名	森本 秀治
卒業年度・学部	1971年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	0974-34-4302
会員数	281名
主な年齢層	—
会員の主な職業	会社員、小学校・中高教員
活動状況について	2～3年に1回、支部校友会を開催。

組織の充実を図ることができず、支部を運営する上で課題となっています。2020年10月には「九州地区校友会」を開催する予定です。母校の近況を知る良い機会でもありますので、どうぞ多数の参加をお願い致します。



福岡県支部

[九州・沖縄ブロック]

支部長名	武尾 一三
卒業年度・学部	1969年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	093-202-1706
会員数	517名
主な年齢層	20代、30代、60代以上
会員の主な職業	中高教員、その他教員(特別支援学校)、公務員
活動状況について	半年に1回、役員会を実施(全体での支部校友会は3年前に開催)。

異動など住所変更の際、連絡が取れなくなるのが悩みのタネです。さて、いよいよオリンピック開催年。中京大学といえば、体育学部が日本を牽引した時代もあり、この機会に「学術とスポーツの殿堂たれ」の実践を期待しています。



宮崎県支部

[九州・沖縄ブロック]

支部長名	坂田 洋一郎
卒業年度・学部	1974年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	090-2718-9660
会員数	295名
主な年齢層	50代、60代以上
会員の主な職業	会社員(金融・建設・自動車関連)、中高教員
活動状況について	年に1回、支部校友会を開催。校友会本部主催行事(6～7年に1回の事前打ち合わせ(2～3回程度))。

2019年度に県支部単独の「支部校友会」を開催したところ、「次回も」との声が多く、年に1回の開催が決まりました。2020年は10月頃、都城市で開催予定です。県南ブロック主催ですが、県内全域からの参加も大歓迎です!



佐賀県支部

[九州・沖縄ブロック]

支部長名	佐保 文明
卒業年度・学部	1970年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	sahofumiaki@gmail.com
会員数	198名
主な年齢層	50代、60代以上
会員の主な職業	中高教員、その他
活動状況について	2～3年に1回、支部校友会を開催。

支部活動への参加を呼びかける方法や組織づくりの具体策を検討するとともに、年代別連絡体制の確立を考えています。また学園創立100周年に対する卒業生の意識を高め、母校愛が深まるよう支部の取り組みを工夫したいと思います。



鹿児島県支部

[九州・沖縄ブロック]

支部長名	肥後 六男
卒業年度・学部	1970年度 商学部
メールアドレス (または電話番号)	culsko6407@gmail.com
会員数	353名
主な年齢層	50代、60代以上
会員の主な職業	小学校・中高教員、公務員(警察官)
活動状況について	年に1回、もしくは2～3年に1回、支部校友会を開催。

会員の半数が宛先不明ですが、メールなども活用し、校友会の活動をより活発にしたいと考えています。2020年秋には、「支部校友会」と「ゴルフ懇親会」を行う予定です。寄付金活動にも力を注ぐ方針です。どうぞご協力ください。



長崎県支部

[九州・沖縄ブロック]

支部長名	妻鹿 実
卒業年度・学部	1974年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	095-882-8730
会員数	267名
主な年齢層	50代、60代以上
会員の主な職業	会社員、中高教員、その他
活動状況について	年に1回、支部校友会を開催。

支部では、教職希望学生の受け入れに力を入れています。会員の高齢化という課題もありますが、2020年10月10日(土)に「長崎県支部総会」を開催予定。参加経験のない皆さんも、交友関係が広がるメリットをご実感ください。



沖縄県支部

[九州・沖縄ブロック]

支部長名	大城 良孝
卒業年度・学部	1974年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	shigennnnn@gmail.com
会員数	327名
主な年齢層	50代、60代以上
会員の主な職業	小学校・中高教員、公務員(市町村職員)
活動状況について	年に1回、支部校友会を開催。

2020年8月15日(土)に「支部校友会」を開催予定です。多数のご参加をお待ちしております。在学生の皆さんも大歓迎(在学生は会費無料)!当日は「沖縄県教員候補者選考試験の論文・面接対策講座」も開催予定です。



熊本県支部

[九州・沖縄ブロック]

支部長名	陶山 三千也
卒業年度・学部	1978年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	suyama-michiya@hotmail.com
会員数	223名
主な年齢層	60代以上
会員の主な職業	会社員、中高教員、公務員(役場・市役所)
活動状況について	年に1～2回、支部校友会を開催。

熊本震災時、校友会から被災者にご支援を賜りましたのは有難いことでした。2019年度は在学生との交流に力を注ぎましたが、新卒者との連絡方法も検討し、若手を増強したいと思います。今後とも積極的なご協力を願います。



オーストラリア支部

[海外支部]

支部長名	平原 照仁
卒業年度・学部	1989年度 社会学部
メールアドレス (または電話番号)	teruhito.hirahara@gmail.com
会員数	14名
主な年齢層	40代、50代
会員の主な職業	その他(飲食業、サービス業)
活動状況について	2~3年に1回、支部校友会を開催。

留学生の企業訪問受け入れや、帰国時の母校での体験談交流会など、在学生の支援活動がメインです。2019年8月には支部校友会を開催。日本の国土面積の約21倍という豪州では、卒業生がすぐに集えず、5年半ぶりの開催でした。



アメリカ合衆国東部支部

[海外支部]

支部長名	大場 邦明
卒業年度・学部	1967年度 商学部
メールアドレス (または電話番号)	Kuniaki88@gmail.com
会員数	—
主な年齢層	60代以上
会員の主な職業	会社員(不動産、アパレル関係)、その他(自営業、教育、金融業)
活動状況について	年に1回以上。新会員入会時、歓迎会など、不定期に開催。

就職や現地の最新情報、体験談、在学生や卒業生の皆さんにとって有意義な情報を提供できると思います。短期研修、長期の留学、駐在など、ニューヨークへいらっしゃる際には躊躇されることなく、本支部にご連絡ください。

あなたも校友会の支部活動に参加してみませんか？

中京大学校友会の全国各地にある支部では、支部ごとに校友会(懇親会)を開催しています。開催日時などの詳細については、事前にハガキ等でお知らせいたしますので、お住まいの地域(もしくは参加してみたい地域)にある支部まで、お気軽にご連絡ください。

「支部校友会」への参加を希望される方

- お住まいの地域の支部(もしくは参加してみたい支部)の担当者まで、メール(または電話)でご連絡ください。
※連絡先は「各支部からのたより(P31~37)」参照のこと。
- 出身学部、卒業年度、学籍番号をお伝えいただけますとスムーズです。
- 在学生の方も大歓迎です。帰省の際など、ぜひご参加ください。

住所・氏名変更のお願い

現在校友会会員数は13万名を超えております。しかしながら、その中で約5万名の方の宛先が不明となっており、連絡が取れない状況です。

住所変更、氏名変更をされた場合は中京大学ホームページの校友会ページより変更手続きをお願いいたします。

また、皆様の周りに住所変更・氏名の変更をされていない方がいらっしゃいましたら、変更手続きをご案内いたしますようお願いいたします。



アメリカ合衆国支部

[海外支部]

支部長名	立川 正孝
卒業年度・学部	1967年度 商学部
メールアドレス (または電話番号)	iida.uni@gmail.com
会員数	20名
主な年齢層	40~60代
会員の主な職業	その他(弁護士、金融業、自営業)
活動状況について	年に2~3回(在学生の訪米時の交流会、国際大会の応援など)。

今年度も母校の留学生や研修生との「交流会」、4年に1度の「北米合同校友会(アメリカ東部・西部・カナダ支部)」を開催予定です。アメリカでも中京大OBとしての誇りと自信を持って活動しています。ぜひアメリカへもお出かけください。



カナダ支部

[海外支部]

支部長名	林 大輔
卒業年度・学部	1993年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	noppaseiji@hotmail.com
会員数	7名
主な年齢層	40代、50代
会員の主な職業	会社員(飲食業、ホテル業)、公務員(BC州公務員)
活動状況について	1月に新年会、8月に交流食事を毎年開催。

毎年8月、短期留学中の中京大生約30名との昼食会を開催。留学中の不安など、彼らの気持ちを受け止め、励まし、少しは手助けできているのではないかと思う一方、私たち自身も学生からエネルギーを頂ける機会を楽しんでいます。



中華民国(台湾)支部

[海外支部]

支部長名	黄 漢年
卒業年度・学部	1991年度 体育学部
メールアドレス (または電話番号)	002-886-987-89-2131
会員数	51名
主な年齢層	60代以上、50代
会員の主な職業	その他教員(大学教授)
活動状況について	年に1回、支部校友会(台湾支部年会)を開催。

台北で開催される日本留学フェアや、中京大学と台湾の大学との交流試合の応援に駆けつけています。2020年9月には台北で「台湾支部年会」を開催予定です。今後も校友会本部と一体となって母校のために努力する所存です。

校友会インフォメーション

支部校友会開催予定(2020～2025年度)

地区	都道府県名	会員数 (住所判明者)	西暦						
			20	21	22	23	24	25	
北海道東北 ⑦	北海道	515							
	青森	123			●				
	岩手	114	●						
	宮城	123				●			
	秋田	138						●	
	山形	112					●		
	福島	142		●					
関東 ⑦	茨城	233				●			
	栃木	193						●	
	群馬	318	●						
	埼玉	397							
	千葉	433		●					
	東京	736					●		
	神奈川	567			●				
中部 ⑧	新潟	525	●						
	富山	1,707					●		
	石川	1,503						●	
	福井	1,357							
	山梨	254		●					
	長野	1,754							
	岐阜	8,601				●			
静岡	4,905			●					

※各都道府県支部校友会は、原則として7年に1度の開催になります。

●…地区支部長会 住所判明者は2019年11月28日現在

地区	都道府県名	会員数 (住所判明者)	西暦						
			20	21	22	23	24	25	
近畿 ⑦	三重	7,244			●				
	滋賀	1,419							
	京都	912		●					
	大阪	1,250				●			
	兵庫	2,053							●
	奈良	445					●		
	和歌山	773	●						
中国・四国 ⑨	鳥取	408		●					
	島根	498	●						
	岡山	943							
	広島	1,136			●				
	山口	518				●			
	徳島	723						●	
	香川	780							
九州・沖縄 ⑧	愛媛	654							
	高知	537							●
	福岡	517		●					
	佐賀	198			●				
	長崎	267							
	熊本	223							●
	大分	281	●						
九州・沖縄 ⑧	宮崎	295				●			
	鹿児島	353					●		
	沖縄	327							

2020年度 支部校友会開催予定(校友会本部共催分)

支部	開催日	開催地	会場	住所	アクセス	電話番号
岩手県	10月10日	(土)	盛岡市 ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING	〒020-0033 岩手県盛岡市盛岡駅前北通2番27号	JR盛岡駅から徒歩3分	019-625-1211
群馬県	11月21日		高崎市 高崎フシントンホテルプラザ	〒370-0849 群馬県高崎市八島町70	JR高崎駅から徒歩3分	027-324-5111
新潟県	9月26日		新潟市 ANA クラウンプラザホテル新潟	〒950-8531 新潟県新潟市中央区万代5-11-20	JR新潟駅から徒歩10分	025-245-3333
和歌山県	10月24日		和歌山市 ホテルグランヴィア和歌山	〒640-8342 和歌山県和歌山市友田町5丁目18番地	JR和歌山駅から徒歩2分	073-425-3333
島根県	11月14日		松江市 松江エクセルホテル東急	〒690-0003 島根県松江市朝日町590	JR松江駅から徒歩3分	0852-27-0109
大分県	10月3日		大分市 別府亀の井ホテル	〒874-0936 大分県別府市中央町5-17	JR別府駅から徒歩4分	0977-22-3301

※基本的な開始時間となります。①支部長会議 16:00～17:30 ②懇親会 18:00～20:00

支

部

会

報

告

CHUKYO UNIVERSITY

校友会の各支部では、学部や部活動の先輩後輩、あるいは業種別など、世代を超えた卒業生が一堂に会し、さまざまな形で交流を図りながら、そのつながりをリフレッシュや日々の自己研鑽に活かしています。また活動の一環として、在学生支援に取り組む支部会も多く、すべての校友に有益なネットワークとなっているようです。

愛知県庁職員 校友会

PICK
UP!



愛知県庁職員校友会は中京大学を卒業し、愛知県庁に入庁した者同士の親睦を深めることを目的に、二〇一五年に発足。現在一三七名の会員のうち二〇代が七割、残りを三〇代が占める若い組織です。

活動状況としては、年に一回、会員（内定者、大学関係者を含む）の懇親会を開催しており、二〇一九年十二月十四日（土）には、「第五回 懇親会」が中京大学名古屋キャンパス内で行われました。同じ愛知県庁に勤めながら普段、関わることのない職員同士、情報交換や仕事の相談など、気兼ね

なく話せる場として毎年、多くの参加者を集めています。

懇親会の前に行う、翌年度入庁者（内定者）との意見交換会も恒例行事となりました。参加した水島さくらさん（心理学部心理学科四年）は「県庁での職務内容や職場の雰囲気について、先輩方からお話をうかがうことができ、働く上での不安も軽減できました」とのこと。同じく吉田波輝さん（法学部法律学科四年）も、「親切的先輩ばかりで、自分も焦らず、広い視野を持って働きたいと思いました。また大勢の先輩方と話すことで新社会人としての心構えもできました」と気持ちも引き締まった様子。また、奥 祐介さん（経済学部経済学科四年）は「愛知県をより良くするため、どうすべきかを考え、仕事に取り組んでいる先輩方の思いに触れ、この地域を活性化できるような創造力のある職員をめざしたいと思いました」と決意も新たにできたようです。

今後はこうした内定者だけでなく、資格センターとも連携し、受験予定の三年生が相談できる機会も増やしていきたいと考えています。

懇親会につきましても、今後も有意義な意見交換の場として継続開催を目指し、担当者を分散させ、効率的に運営できるよう検討しているところです。

（野田翔太郎）

参加された県庁職員の皆さん



樋口 幸奈さん
2008年度
法学部法律学科卒

愛知県庁には、中京大学出身者がさまざまな部署に所属しており、この懇親会で人脈をつくっておくことで、人事異動があっても不安なく仕事に取り組めると思います。また、自分の話すことが少しでも後輩の皆さんに役立つなら嬉しいことですし、母校に恩返しできる機会を与えていただけて有難いですね。



長山 奈央さん
2017年度
文学部日本文学科卒

仕事の話は勉強になりますし、刺激をいただいています。また先輩方には県庁内でのつながりを作っていただき、何度も助けられました。他大学にはない活動のようで、恵まれた環境にあることを感謝しています。こうした取り組みがもっと広がると、私のように救われる方も多いのではないのでしょうか。



PICK UP!

中京大MOT会

校友会主催の賀詞交歓会での出会いをきっかけに、「もつと同窓生とのご縁が広がるよう」定期的に飲み会を開催。これを『中京大MOT(モット)会』と名づけたのが二〇〇九年のことでした。以来、年四回、三カ月ごとに開催してきた飲み会は、二〇二〇年一月で三十七回を数え、会員三〇〇名ほどの会へと成長し、学部や世代を超えた交流が生まれています。



で在学生とも交流できる会を、また七月は純粋にお酒を楽しむ会、十月はお料理を味わうプレミアムな酒席として、それぞれ特徴を持たせています。どの会に参加いただいても楽しめる親睦会となっており、会員の皆さん、「校友という仲間意識のおかげで、仕事や人生相談も安心してできた」「豊富な経験談に多くの刺激をもらえる」など喜びの声もたくさんいただいています。

最近では幹事に立候補する若手も増え、会の活性化につながっています。左記の二次元コードで動画を見ることもできます。会の雰囲気をお確かめいただき、お気軽にご参加ください。

(向井真人)



八豊会 若手研修会

PICK UP!

「八豊会」は、名古屋市教育委員会に採用された教員が、母校のつながりを活かしてともに学び、「教育の向上」「教職を目指す後輩の支援」を目的に設立された学校部会です。その若手教員による組織が「青年部」であり、毎年八月には「懇親会」、二月には「研修会(および懇親会)」を開催。いずれも若手教員が集い、交流・親睦を図りながら情報交換や相談ごとでもできる有意義な会となっています。



また研修会では、毎年、学校現場に活用できる内容の講演会を実施。二〇一九年度は、二月一日、中京大学名古屋キャンパスを会場に、スポーツ科学部の来田享子教授を講師に迎え、「多様な人々が生きる社会について学ぶ」2020東京大会をテーマに」と題して講演いただきました。

オリンピックイヤーにふさわしく、来田教授はオリンピックの意義を振り返りながら、学校現場において児童・生徒らがオリンピックをどのようなように学んでいるのか。教材としてオリンピックについてお話しされ、「聴いて帰るだけでは、すぐに忘れてしまいますので」と、講演後にはディスカッションをご提案。参加した若手教員からは「学生時代を思い出した」との声もありましたが、二十二名の参加者一同、講義を受ける学生のように緊張感と笑いに包まれた有意義な時間となりました。

今後はもっと気軽に参加しやすい会となるよう努めたいと思います。

(平野翔大)

支 部 会 報 告

校友会支部や部活動のOBOGなど、今年度も各地で校友が集い、交流を深めました。

開催内容はWebをご参照ください

<https://www.chukyo-u.ac.jp/alumni/archive.html>



6/8[±] 第4回文学部校友会



8/24[±] オーストラリア支部校友会



3/25^月 ニューヨーク(アメリカ東部)支部交流会



7/27[±] 北海道支部会〈札幌〉50周年記念式典



8/24[±] カナダ支部校友会



11/23[±] 石川県支部校友会



10/5[±] 岩手県支部会・総会



9/21㊦ 岡山県支部会



12/7㊦ 福井県支部総会・懇親会



5/25㊦ 学校部会尾張支部



6/15㊦ 高知県支部会



8/24㊦ 第6回詩舞道部友の会



5/28㊦～6/2㊦ 美術部OBとしわ会展



10/26㊦ 珠算部OBOG会



10/7㊦ 八事の森跳躍の会



9/13㊦ 陸上競技部卒業生有志の会

The 100th Anniversary of Umemura Educational Institutions

「梅村学園創立100周年記念寄付金」のお願い

2023年の梅村学園創立100周年に向けて、教育・研究環境をより一層充実させ、学園で学ぶ学生・生徒たちが充実した教育環境で大きく成長していけるよう、寄付金事業を開始しました。中京大学と中京大学附属中京高等学校の「キャンパス整備」をはじめ、「教育活動、研究活動、社会・地域連携」「スポーツ活動」など、10項目に支援対象を分け、寄付金を募集させていただきます。個人様からの寄付の場合は、振込用紙もしくはインターネットからお申し込みいただけます。何卒、趣旨をご理解いただき、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

募集期間

2017年5月～2024年3月

目標金額

10億円

ご寄付金額

1. 個人様：一口1万円 2. 法人様・団体様：一口10万円

※1・2とも口数にかかわらず任意の金額もありがたくお受けいたします。

お申込方法

「振込用紙」でのお振込み / ①②両方の手続きを必ずお願いします。

①同封されている「振込用紙」に必要事項をご記入のうえ、銀行または郵便局でお振込みください。

振込先銀行 三菱UFJ銀行、三井住友銀行、ゆうちょ銀行

振込手数料 無料

ただし、三菱UFJ銀行・三井住友銀行のATM、インターネットバンキングからのお振込み、前行以外の銀行からのお振込み手数料は振込依頼人のご負担となります。

②同封の「寄付金申込ハガキ」に必要事項をご記入のうえ、必ず、投函してください(切手は不要)。

「寄付金申込ハガキ」が届かない場合は、領収書の発行ができません。

※寄付金申込ハガキ「梅村学園との関係について」の記入に際しての注意事項

関係のある教育機関の例 … 中京大学(旧 中京短期大学)、
中京大学附属中京高等学校(旧 中京商業学校、
中京女子商業学校、中京商業高等学校、中京高等学校)

関係性の例 …………… 卒業生、保護者、教員、職員、在学生・在校生

記入例 …………… 中京大学の教員、中京商業学校の卒業生、
附属高校在校生の保護者、直接関係はない など

インターネットからのお振込み / クレジットカード、コンビニ支払い、ペイジー(ネットバンキング)でのお振込みが可能です。

①「梅村学園創立100周年記念寄付金」
ページにアクセス



<https://kifu.umemura.ac.jp>

②「個人の方の寄付」をクリック

個人
の方の寄付

③「インターネットからのお申込み」をクリック

インターネットからのお申込み

④メールアドレスを登録

※ドメイン指定受信を設定されている場合は、@kifu.f-regi.comをドメイン指定受信に追加登録してください。

⑤送られてくるメールの指示に従って
寄付手続き

大学で入金の確認が取れ次第、「領収書・寄付金控除の証明書」をご郵送いたします。

注意事項

- 決済手続き完了後は、お取消し・変更・ご返金は一切お受けできませんので、ご注意ください。
- ご寄付の領収書の日付は、申込日ではなく本学園へのお入金(ネット申し込みの場合は決済代行会社から本学園へのお入金)の日付となります。ネットによるお申し込みの場合は、決済代行会社から本学園へのお入金されるまでに申込日から約1～2ヶ月を要します。領収書の発送は、本学園へのお入金確認後、約2週間～1ヶ月を要します。ご了承ください。
- ご寄付により取得した個人情報につきましては、本学園からの領収書等の送付、また本学園から寄付者様にご連絡等する必要がある場合にのみ利用します。一部業務を外部に委託しておりますが、事前に健全な委託業務運営を行っていることを確認し、個人情報保護されるよう適正な措置を講じます。
- 新入生のご寄付(入学された年の年末までの期間内に納入していただいたものは、税法上「学校の入学に係る寄付金」とみなされ、控除の対象とはなりません。

寄付金に対する税制上の優遇措置について

個人の場合

所得税の寄付金控除には「税額控除制度」と「所得控除制度」の2種類があり、確定申告の際にいずれか一方の制度を選択していただき、適用を受けていただくことができます。さらに、愛知県在住の方は個人住民税の寄付金税額控除も受けることができます。

税額控除制度

寄付金額を基礎に算出した控除額を税率に関係なく税額から直接控除するため所得控除制度と比較して減税効果が大きくなる場合があります。

$$\left(\text{当該年中に支出した寄付金額} \right. \\ \left. \text{(その年の総所得金額等の40%を限度とする)} - 2,000\text{円} \right) \times \text{令和2年度より控除率が} \\ 40\% \rightarrow 45\% \\ \text{になります}$$

※税額控除額は、その年の所得税額の25%が限度となります。

所得控除制度

所得控除を行った後に所得税率を掛けるため、所得金額に対して寄付金額が大きい場合には減税効果が大きくなります。

$$\text{当該年中に支出した寄付金額} \\ \text{(その年の総所得金額等の40%を限度とする)} - 2,000\text{円}$$

住民税の寄付金税額控除

梅村学園へ寄付された翌年1月1日の住所が愛知県の方は、確定申告の際に、住民税の寄付金控除もあわせて申告することにより、翌年度の住民税から控除されます。

法人の場合

法人様が梅村学園に対して行った寄付金につきましては、法人税に基づき、当該事業年度の損金に算入することができます。損金算入に当たっては、「受配者指定寄付金(寄付金額全額を損金算入できる)」と「特定公益増進法人に対する寄付金(寄付金の一定額まで損金算入できる)」の2種類がございます。

※申込書は「梅村学園創立100周年記念寄付金」ページからダウンロードできます。

受配者指定寄付金

日本私立学校振興・共済事業団(以下「事業団」)を通じて、寄付者が指定した学校法人に寄付していただく制度で、寄付金全額が寄付金の受領日の事業年度の損金に算入できます。申し込み手続きには、本法人の「寄付金申込書」のほかに、事業団所定の「寄付申込書」が必要となります。事業団への手続きは、中京大学学園事業推進部で行います。事業団が寄付金を受領した日が寄付金受領書の交付日となります。当該決算期に損金処理をされる場合は、少なくとも決算日の1ヶ月前までにお手続きをお願いします。決算日が間近な場合は、事前に中京大学学園事業推進部までご相談ください。

特定公益増進法人に対する寄付金

特定公益増進法人に対する寄付金として、一般寄付金の損金算入限度額とは別枠で損金として算入できます。

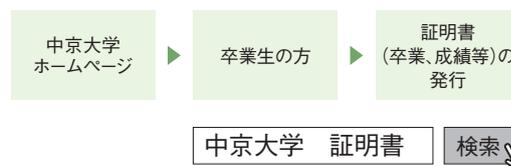
① 2018年度 中京大学校友会 決算報告書

収入		支出			
前期繰越金	37,015,138円	各会開催費	22,842,868円	図書資料費	16,356円
校友会費	182,155,000円	奨学費	39,013,750円	賃借料	32,893円
各会参加費	3,691,000円	課外活動奨励費	5,800,000円	広告費	84,000円
受取利息	17,231円	課外活動援助費	1,060,000円	雑費	3,251,326円
雑収入	897,200円	旅費交通費	11,190,584円	記念品等製作費	7,371,648円
		通信運搬費	19,490,299円	大学設備整備事業費	5,000,000円
		消耗品費	422,811円	教育事業支援積立金	5,000,000円
		印刷製本費	17,490,031円	次期繰越金	81,641,594円
		支払報酬手数料	4,067,409円		
合計	223,775,569円	合計	223,775,569円		

教育事業支援積立金より、梅村学園創立100周年記念寄付金として50,000,000円を支出した。

② 証明書(卒業、成績等)の発行について

「学位授与・卒業証明書」「成績・単位修得証明書」等の各種証明書のお申し込みは、教務課窓口での発行に加え、郵送でも可能です。窓口受付日・申込方法等の詳細につきましては、中京大学公式ホームページにてご確認ください。



③ 個人情報保護法への対応について

校友会本部における個人情報の取り扱いは、次の方針で行います。

〔基本方針〕

- ①利用目的をできる限り特定し、必要な範囲に限って個人情報を取得します。
- ②利用目的の範囲内で、業務の遂行上必要な限りにおいて個人情報を利用します。
- ③取得した個人情報は、本人の同意を得ることなく、第三者に提供しません。
- ④情報セキュリティ対策をはじめ、個人情報の紛失、漏えい等の予防に努めます。
- ⑤外部への業務委託については、個人情報の保護に関する契約の締結及び委託先に対する監督を行い、情報の管理に努めます。
- ⑥本人から個人情報の開示・訂正等の請求がなされた場合は、その請求を尊重して対応します。

〔具体的方針〕

- ①会員データの利用目的は、会則に定める「会員相互の親睦を図り、校友の組織を充実させるとともに中京大学の発展に寄与すること」に必要な各種案内や刊行物の発送に限り、それ以外の目的には利用しません。
- ②校友会本部が管理する個人情報のうち、「会員ナンバー、卒業年度、学科、氏名、住所、電話番号、勤務先名、職名、勤務先電話番号」を各県支部長(部会長)及び各OB会長に提供します。ただし、提供するデータは各所属会員のものに限り、
※この場合の各県支部長(部会長)・各OB会長は、(法21条に定める)校友会本部の従業者に該当します。
- ③個人情報は校友会本部が一元的に管理し、従業者が個人情報を適正に管理するよう監督します。
- ④従業者以外の方には、個人情報を提供しません。(同窓会名簿は発刊しません)
- ⑤第三者が情報の提供を求めてきたときは、校友会本部がその用件を本人に取り次ぎます。
(本人が必要と判断した場合は、本人から相手方に連絡をとっていただきます)
- ⑥本人から個人情報について削除の請求がなされたときは、その請求を尊重して対応します。
※個人情報の削除を希望される方は、校友会本部へご連絡ください。所定の手続きの後、データを削除いたします。ただし、削除後は校友会通信等の刊行物及び各県支部校友会やホームカミングデー等の開催案内が一切届かなくなりますので、ご承知おきください。

～「思い出の品」をお寄せください～

梅村学園では、2023年の学園創立100周年に向けて、学園の歴史調査や史資料収集を進めています。校友の皆さまには、在学当時の思い出の品の提供にご協力をお願いいたします。

既に部活動の会報や年史、アルバムなどが寄せられています。同時に寄贈品にまつわるエピソードもお聞きしています。

また、当時の学生生活がうかがえる学園要覧や入学案内、大学新聞や大学祭のパフレットなども収集しています。この機会に学園史室までお寄せください。

寄贈された品の一部は、中京大学名古屋キャンパス本部棟の1階ロビーに展示しています。現在は、中京短期大学時代のテキストや中京大学開設当初の学帽、大学祭の法被や手ぬぐい、ペナントなどを紹介しています。

皆さまからの梅村学園にまつわる思い出の品や資料の提供をお待ちしています。＊関連の個人情報につきましては、責任を持って管理いたします。

学園公式ホームページをご覧ください

梅村学園と中京大学の公式ホームページでは、「CENTURY PROJECT 学園史だより」のページを開設しています。こちらのページでは、学園関係者へのインタビュー記事と校友の皆さまからの寄贈品とそれに関わる思い出を紹介しています。ご覧いただければ幸いです。



お問い合わせ先

中京大学学園史室

〒466-8666 愛知県名古屋市昭和区八事本町101-2
TEL:052-835-8698 / FAX:052-835-7913

中京大学UCSカード 会員募集中!



中京大学とUCSカードがコラボレーション! 卒業生の方がご入会いただけます。

「中京大学UCSカード」は中京大学校友会の会員証としてのみならずクレジットカードとしても国内・海外で幅広くご利用いただけます。さらにUCSが提供するうれしい特典が満載のカードです。

News!

中京大学UCSカードのデザインが新しくなりました。

*2019年8月以降発行・更新のカードより新デザインになります



旧カードデザイン



新カードデザイン

UCSカードのサービス・特典その他についてはUCSホームページをご覧ください。

<https://www.ucscard.co.jp>



申込書のご請求は

中京大学校友会本部 TEL:052-835-7140 (平日9:00~17:00)
※大学一斉休暇等を除く

【校訓】「^{しん けん み}真剣味」

「知・体・徳」のバランスのとれた
人間形成めざす

真剣味

学 力 **知** 体 力 **体** 人間力 **徳**

【建学の精神】「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」



中京大学スポーツシンボル

ルールを遵守し(自他共に)チームを敬いどのような
困難も乗り越え高みを目指す勇気の象徴であり、
チャレンジ(挑戦)精神を表す。

校友会通信 2019 vol.37 アンケート 報告

2019年 vol.37で実施させていただきましたアンケートの結果を一部ご紹介させていただきます。

Q1 本誌の内容について5項目それぞれ4段階でご評価ください。

▶ Q1の回答

		4		3		2		1		空白	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	総合評価	40	40%	43	43%	8	8%	1	1%	8	8%
2	面白さ・読みやすさ	29	29%	50	50%	11	11%	1	1%	9	9%
3	参考になる	29	29%	44	44%	16	16%	2	2%	9	9%
4	表紙イメージ	33	33%	43	43%	13	13%	1	1%	10	10%
5	全体デザイン・レイアウト	37	37%	44	44%	9	9%	1	1%	9	9%
	合計	168	-	224	-	57	-	6	-	45	-

Q8 本誌へのご感想、ご希望をお聞かせください。

- ▶ Q8の回答
- 大変ボリュームがあって、読み応えがありました。
 - 毎回楽しみにしています。
 - 先輩後輩の皆様の活躍が素晴らしいです。
 - 今後も発行を続けていただきたい。

いただいたアンケートのご回答は今後の校友会活動に活かして参ります。
ご回答いただいた皆様ありがとうございました。

お問い合わせは

中京大学校友会本部 (校友会・教育後援会事務局)

TEL 052-835-7111 (大学代表)

〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町101-2

TEL 052-835-7140 (校友会本部) FAX 052-835-6069 中京大学URL <https://www.chukyo-u.ac.jp> 校友会本部e-mail koyu@ml.chukyo-u.ac.jp